

三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事

A-01	表紙 図面リスト	B-01	特記仕様書 1 (解体工事)
A-02	特記仕様書 (1)	B-02	特記仕様書 2 (解体工事)
A-03	特記仕様書 (2)	B-03	配置図 (解体工事・外構工事・仮設計画)
A-04	附近見取図 配置図 敷地断面図 敷地求積図 面積表	B-04	仕上表 面積表 平面図 矩計図 (解体建物)
A-05	平面図	B-05	立面図 断面図 軸組図 (解体建物)
A-06	立面図 断面図		小屋伏図 基礎伏図 (解体建物)
A-07	基礎伏図 基礎断面図 小屋伏図		備品一覧 (撤去処分)
A-08	鉄筋コンクリート構造配筋標準図		
A-09	ホース乾燥塔 詳細図	T-01	概略工事工程表 (参考図)
A-10	仮設計画図 (参考図)		
E-01	電気設備 特記仕様書 凡例 平面図 配置図		
E-02	電気設備 単線結線図面 照明器具姿図		
M-01	機械設備 特記仕様書 配置図		
M-02	機械設備 給排水設備詳細図		
			A3 A2×70.7%縮小

(A2からA3へ 70.7%縮小版)

工事名称 三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事設計図		設計	担当	一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕 浦 設 計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A — 01
			一級建築士 登録 343711号 箕浦 成 図			
		訂正				

[illegible]

工事名称 三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事設計図	特記仕様書（１）	設計	担当	一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕浦 設計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A-02
		訂正	一級建築士 登録 343711号 箕浦 成 図			

鉄筋工事	⑤ 鉄筋の種類	(5.2.1)	鉄筋の種類 (5.2.1)	⑥ コンクリート工事	9 畚中コンクリート	(6.12.2)	⑧ 建具工事	④ アルミニウム製建具	(16.2.2、4、5) (表14.2.1)	排水工事	⑩ グレーチング	(21.2.1)
	2 溶接金網	(5.2.2)	形状等 (5.2.2)	10 マスコンクリート	(5.3.4) (5.5.2、3)			性能等級 (プレハブ倉庫オプション) 外部に面する建具 防音ドアセット、防音サッシ 断熱ドアセット、断熱サッシ 耐震ドアセット 枠の見込み寸法 表面処理 外部に面する建具 皮膜等の種類 屋内の建具 皮膜等の種類 結露水の処理方法 水切り板、ぜん板	・ A種 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ B種 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ C種 (建具符号: ・ 建具表による ・) 遮音性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 断熱性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 面内変形追随性の等級 (・) (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ B-1種 ・ B-2種 ・ ・ 標準仕様書表14.2.1による ・ ・ C-1種 ・ C-2種 ・ ・ 標準仕様書表14.2.1による ・ ・ 図示 ・ ・ 図示 ・		・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用	・ 凹凸形 ・ 平形
	③ 鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.2、3)	継手方法等 (5.3.4) (5.5.2、3)	11 無筋コンクリート	(6.2.1) (6.3.1) (6.14.1)			金物の種類・見え掛り部の材質等 ・ 標準仕様書表16.8.1及び適用は建具表による ・ 樹脂製建具に使用する丁番 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置	・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用		・ 凹凸形 ・ 平形	
	④ 鉄筋の定着長さ	(5.3.4)	鉄筋の定着長さ (5.3.4) ・ 図示による (・ A-08)	12 流動化コンクリート	(6.2.1) (6.15.1)			錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠】 (品質) 建築材料等品質性能表による (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による クローザ類 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による (試験方法) 建築材料等品質性能表による	・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用		・ 凹凸形 ・ 平形	
	⑤ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (溶接金網を含む)	(5.3.5)	最小かぶり厚さ (5.3.5) ・ 図示による (・ A-08) ・ 柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無 ・ なし ・ 有り 適用箇所 (・) 主筋のかぶり厚さを径の1.5倍以上確保する 軽量コンクリートで土に接する部分 ・ なし ・ 有り 適用箇所 (・) ・ 最少かぶり厚さに加える厚さ (・) mm ・ 耐久性上不利な部分 (塩害等を受けるおそれのある部分等) ・ なし ・ 有り 適用箇所 (・) ・ 最少かぶり厚さにくわえる厚さ (・) mm 鉄筋相互のあき (機械式継手及び溶接継ぎ手を除く) (5.3.5) ・ 図示による (・)	13 ひび割れ誘発目地、打継目地	(6.6.3) (6.8.2) (9.7.3)			錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠】 (品質) 建築材料等品質性能表による (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による クローザ類 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による (試験方法) 建築材料等品質性能表による	・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用		・ 凹凸形 ・ 平形	
	⑧ 各部配筋	(5.3.7)	各部配筋 (5.3.7) ・ 図示による (・ A-07)	14 コンクリートの仕上り	(6.2.5) (6.8.3)			錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠】 (品質) 建築材料等品質性能表による (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による クローザ類 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による (試験方法) 建築材料等品質性能表による	・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用		・ 凹凸形 ・ 平形	
	⑥ コンクリート工事	(6.2.1~4) (6.10.1、2)	・ 普通コンクリート (6.2.1~4) 設計基準強度Fc (N/mm ²) スランプ (cm) 適用箇所 ② 21 15 ベタ基礎 ② 18 15 土間 ・ ・	15 打増し厚さ (打ち放し仕上げ部)	(6.8.2)			錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠】 (品質) 建築材料等品質性能表による (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による クローザ類 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による (試験方法) 建築材料等品質性能表による	・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用		・ 凹凸形 ・ 平形	
	② コンクリートの種類	(6.2.1)	・ 軽量コンクリート (6.2.1~3) (6.10.1~2) 設計基準強度Fc (N/mm ²) スランプ (cm) 適用箇所 ・ ・	16 型枠	(6.8.3)			錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠】 (品質) 建築材料等品質性能表による (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による クローザ類 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による (試験方法) 建築材料等品質性能表による	・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用		・ 凹凸形 ・ 平形	
	③ セメント	(6.3.1)	種類 (6.3.1) ②普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 (普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする) 使用部位 (・) ・ 高炉セメントB種 使用部位 (・) ・ フライアッシュセメントB種 使用部位 (・)	17 コンクリートの単位水量測定				錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠】 (品質) 建築材料等品質性能表による (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による クローザ類 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による (試験方法) 建築材料等品質性能表による	・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用		・ 凹凸形 ・ 平形	
	④ 骨材	(6.3.1)	アルカリシリカ反応による区分 (6.3.1) ②A ・ B	⑦ 左官工事	1 モルタル塗り	(15.2.2、5)		錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠】 (品質) 建築材料等品質性能表による (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による クローザ類 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による (試験方法) 建築材料等品質性能表による	・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用		・ 凹凸形 ・ 平形	
⑤ 混和材料	(6.3.1)	・ 混和剤 (6.3.1) ②標準仕様書6.3.1(d) (i)による ・ ・ 混和剤の種類 ②標準仕様書6.3.1(d) (i)による ・ ・ 混和材 (6.3.1) ②標準仕様書6.3.1(d) (i)による ・ ・ 混和材の種類 ・ 標準仕様書6.3.1(d) (i)による ・	⑧ 建具工事	2 見本の製作等	(16.1.4)		錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠】 (品質) 建築材料等品質性能表による (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による クローザ類 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による (試験方法) 建築材料等品質性能表による	・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用	・ 凹凸形 ・ 平形			
⑥ 気乾単位容積質量	(6.2.3) (6.10.1)	②普通コンクリート (6.2.3) ②2.3t/m ³ 程度 ・	3 防犯建物部品	(16.1.6)			錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠】 (品質) 建築材料等品質性能表による (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による クローザ類 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による (試験方法) 建築材料等品質性能表による	・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用	・ 凹凸形 ・ 平形			
7 軽量コンクリート	(6.10.1)	種類 (6.10.1) ・ 1種 ・ 2種 適用箇所 ・ 図示による (・) ・					錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠】 (品質) 建築材料等品質性能表による (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による クローザ類 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による (試験方法) 建築材料等品質性能表による	・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用	・ 凹凸形 ・ 平形			
8 寒中コンクリート	(6.2.1) (6.11.1)	適用期間 ・ 図示による (・) ・ ・ 積算温度を基に定める場合 ・ 図示による (・)					錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠】 (品質) 建築材料等品質性能表による (性能) 建築材料等品質性能表による 錠前類 【レバーハンドル】 (性能) 建築材料等品質性能表による クローザ類 (品質・性能) 建築材料等品質性能表による (試験方法) 建築材料等品質性能表による	・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-14用 ・ T-20用	・ 凹凸形 ・ 平形			

街きよ、縁石、側溝		(21.3.1、2) (表21.3.1)
種類	形状、寸法	
・ 縁石	・ 図示 ・	
・ L形側溝	・ 図示 ・	
・ U形側溝	・ 図示 ・	
・ U形側溝ふた	・ 図示 ・	
・	・ 図示 ・	
地盤の材料		・ 標準仕様書4.6.2(a)による ・ 図示
砂利地盤の厚さ		・ 100 (mm) ・ 図示
コンクリート基礎等にいる材料		・ 標準仕様書6.14により、設計基準強度は18N/mm2 とする。ただし、コンク
・ 図示		
凍上抑制層に用いる材料		・
砂の粒度試験		・ 行う ・ 行わない

1 路床		(22.2.2、3、5) (表22.2.1)
路床の材料	材料	厚さ (mm)
・ 盛土	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 図示
・ 凍上抑制層	・ 建設汚泥から再生した処理土 ・ 再生クラッシュラン ・ クラッシュラン ・ 切込み砂利 ・ 砂	・ 図示 ・
・ フィルター層	・ 砂	・ 図示 ・
路床安定処理		
・ 添加材料による安定処理		
種類	・ 普通ポルトランドセメント ・ フライアッシュセメントB種 ・ 生石灰 (・) ・ 消石灰 (・)	・ 高炉セメントB種
添加量	・ kg (目標CBR ・ 3以上 目標CBRを満足する添加量の確認方法 ・ 安定処理土のCBR試験 ・	
試験		
砂の粒度試験	・ 行う	・ 行わない
路床土の支持力比 (CBR) 試験	・ 行う	・ 行わない
路床締固め度の試験	・ 行う	・ 行わない
現場CBR試験	・ 行う	・ 行わない
(22.2.2、3、5) (表 3.2.1)		
路盤の厚さ ②図示 ・		
路盤材料		
種類		
・ 砕石	クラッシュラン	
・ 再生材	クラッシュラン	
・ クラッシュラン鉄鋼スラグ	クラッシュラン	
・ 粒度調整鉄鋼スラグ	クラッシュラン	
・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ	クラッシュラン	
路盤締固め度の試験 ※行う ・ 行わない		
(22.5.2~4、6) (表22.5.1、3)		
コンクリート舗装の構成及び厚さ	舗装の種類	部位
コンクリート舗装	主間	構成
	・ 図示	・ 図示
	・ 図示	・ 70
縁道下り寸法等 ②図示		
材料		
コンクリート	②標準仕様書表22.5.11による ・	・ 使用しない
早強セメント	・ 使用する	・ 高弾性タイプ
注入目地材料	・ 低弾性タイプ	
目地		
種類、間隔、構造 ・ 標準仕様書表22.5.3及び図22.5.11による ②図示		

工事名称

三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事設計図

特記仕様書（2）

設計

担当

一級建築士 登録 73286号

一級建築士事務所 箕浦設計

図面番号

一級建築士 登録 343711号

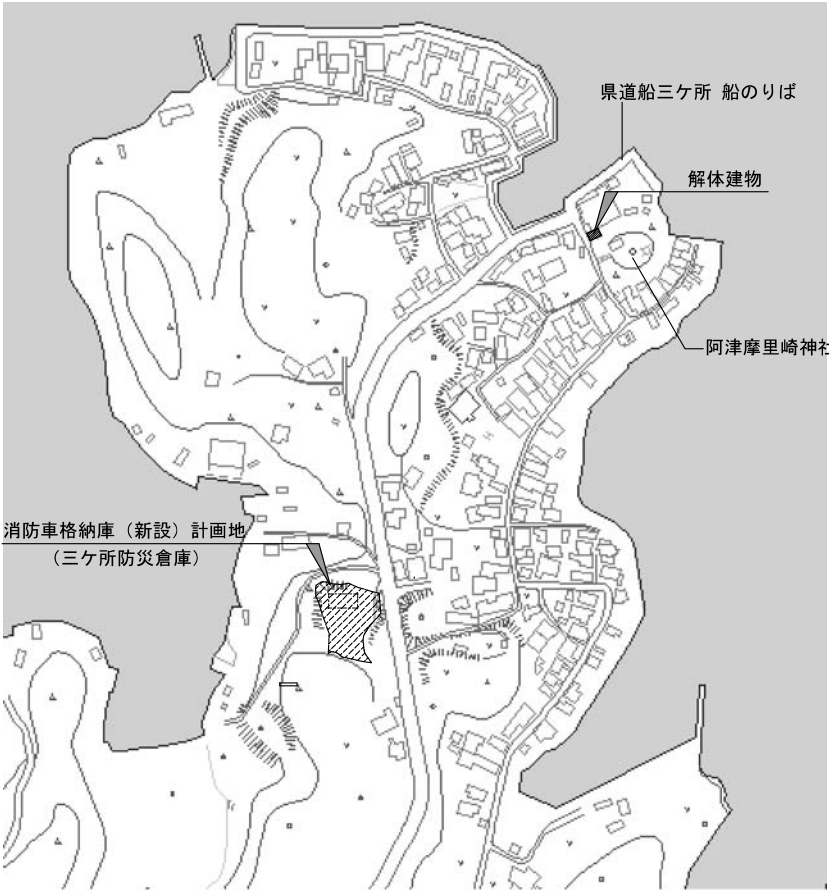
箕浦 成 図

箕浦 眞 司

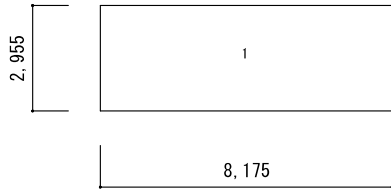
三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6

電話 0599-43-0550

A - 03

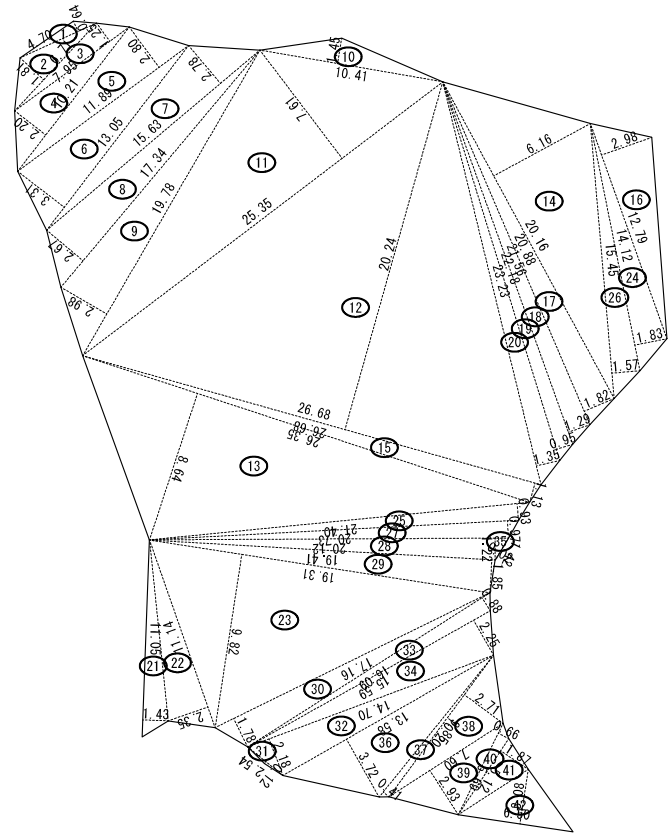


至 鶴方
附近見取図 S=1/3000



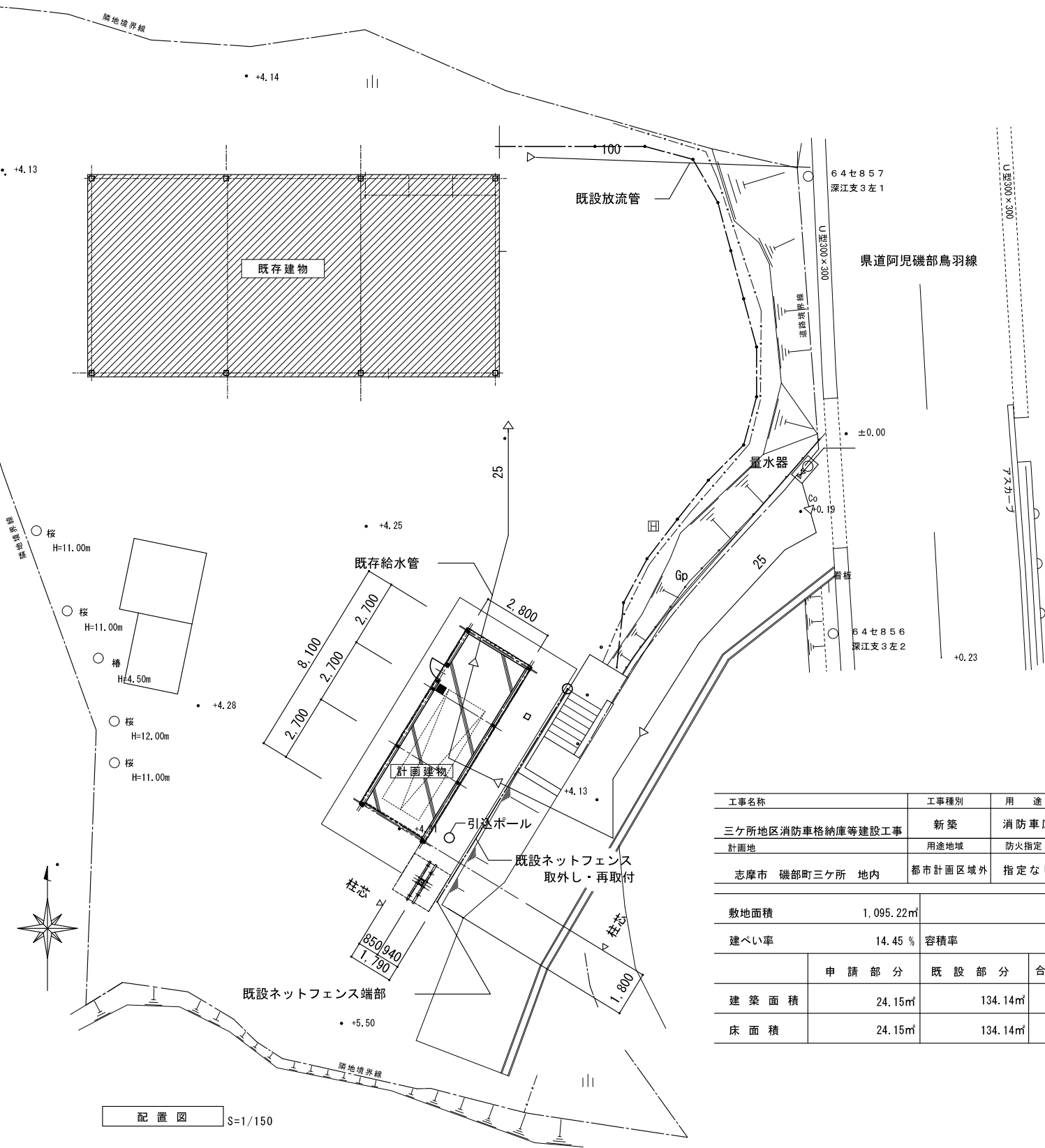
番号	タテ	ヨコ	面 積
1	2,955	8,175	24,157
建築面積・延床面積			24,15㎡

面積表
S=1/150



番号	底 辺	高 さ	倍 面 積	面 積
1	4.70	0.64	3.0080	1.50400
2	6.71	1.81	12.1451	6.07255
3	7.95	1.25	9.9375	4.96875
4	10.21	2.20	22.4620	11.23100
5	11.89	2.80	33.2920	16.64600
6	13.05	3.31	43.1955	21.59775
7	15.63	2.78	43.4514	21.72570
8	17.34	2.67	46.2978	23.14890
9	19.78	2.98	58.9444	29.47220
10	10.41	1.45	15.0945	7.54725
11	25.35	7.61	192.9135	96.45675
12	26.68	20.24	540.0032	270.00160
13	26.35	8.64	227.6640	113.83200
14	20.16	6.16	124.1856	62.09280
15	26.68	1.13	30.1484	15.07420
16	12.79	2.98	38.1142	19.05710
17	20.88	1.82	38.0016	19.00080
18	21.56	1.29	27.8124	13.90620
19	22.18	0.95	21.0710	10.53550
20	23.23	1.35	31.3605	15.68025
21	11.05	1.43	15.8015	7.90075
22	11.14	2.35	26.1790	13.08950
23	19.31	9.82	189.6242	94.81210
24	14.12	1.83	25.8396	12.91980
25	21.40	0.93	19.9020	9.95100
26	15.45	1.57	24.2565	12.12825
27	20.73	0.97	20.1081	10.05405
28	20.12	1.22	24.5464	12.27320
29	19.41	1.85	35.9085	17.95425
30	17.16	1.78	30.5448	15.27240
31	2.54	0.12	0.3048	0.15240
32	14.70	2.18	32.0460	16.02300
33	16.09	0.88	14.1592	7.07960
34	15.59	2.25	35.0775	17.53875
35	1.42	0.02	0.0284	0.01420
36	13.58	3.72	50.5176	25.25880
37	10.20	0.41	4.1820	2.09100
38	9.85	2.71	26.6935	13.34675
39	7.60	2.93	22.2680	11.13400
40	5.69	0.66	3.7554	1.87770
41	5.12	1.87	9.5744	4.78720
42	6.50	3.08	20.0200	10.01000
合 計				1,095.22000
敷地面積				1,095.22㎡

敷地求積図 S=1/300



平均地盤面算定図 S=1/200



平均地盤面計算表

位置	長さ	高さ	面積
① ②	8.340	0.100	0.8340
② ③	3.125	0.100	0.3125
③ ④	8.340	0.100	0.8340
④ ①	3.125	0.0925	0.2891
計	22.930		2.2696
H = 2.2696㎡ / 22.93 = 0.098			

工事名称	工事種別	用 途
三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事	新 築	消 防 車 庫
計画地	用途地域	防火指定
志摩市 磯部町三ヶ所 地内	都市計画区域外	指定なし

敷地面積	1,095.22㎡		
建ぺい率	14.45 %	容積率	14.45 %
	申 請 部 分	既 設 部 分	合 計
建 築 面 積	24.15㎡	134.14㎡	158.29㎡
床 面 積	24.15㎡	134.14㎡	158.29㎡

工事名称

三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事設計図

配置図

敷地求積図

A3 A2×70.7%縮小

設計

訂正

一級建築士 登録 343711号

箕浦 成国

一級建築士 登録 73286号

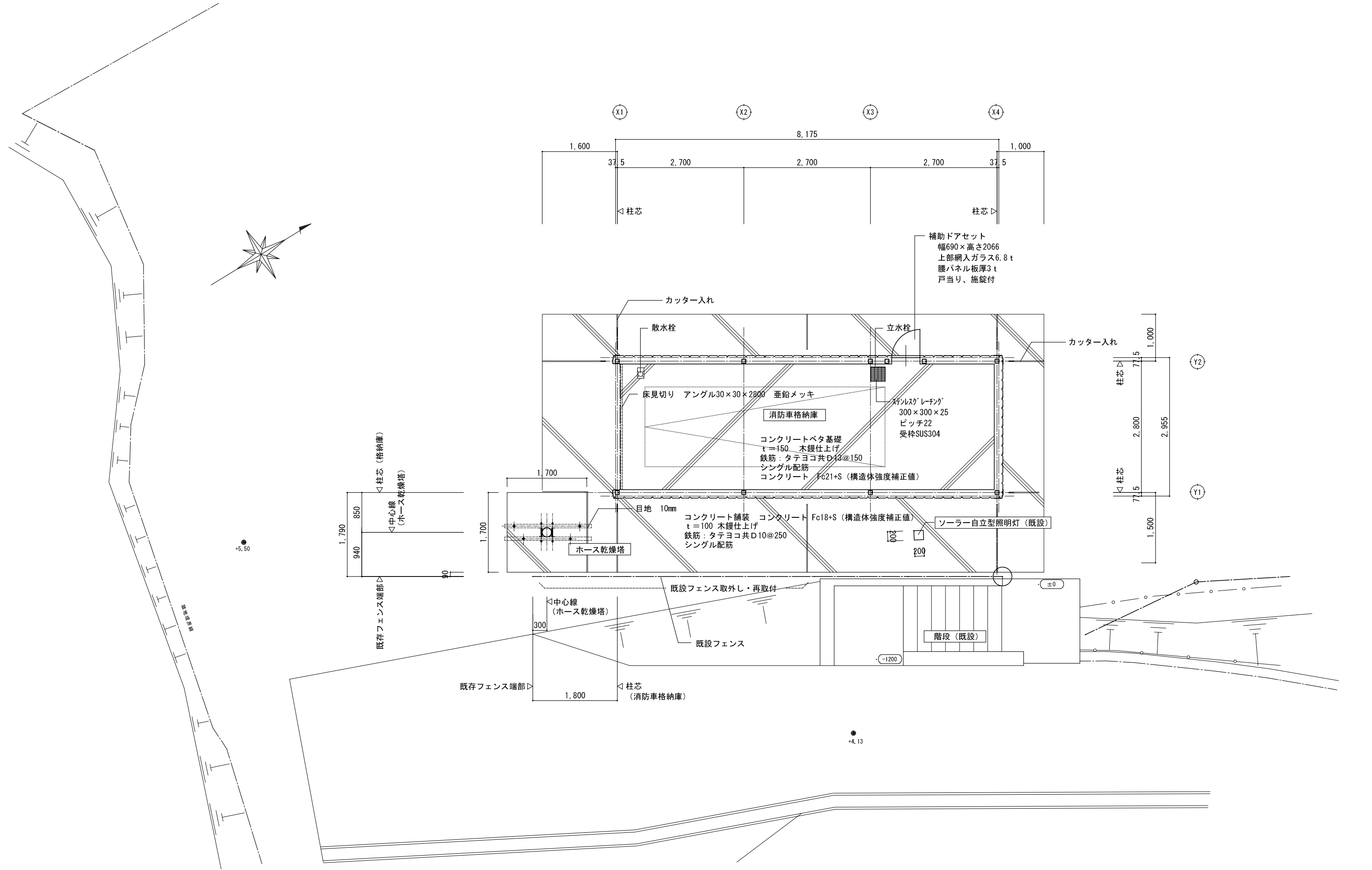
箕浦 眞 司

一級建築士事務所 箕 浦 設 計

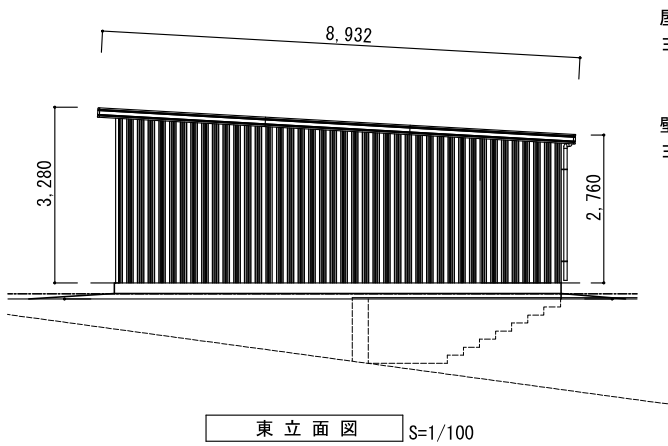
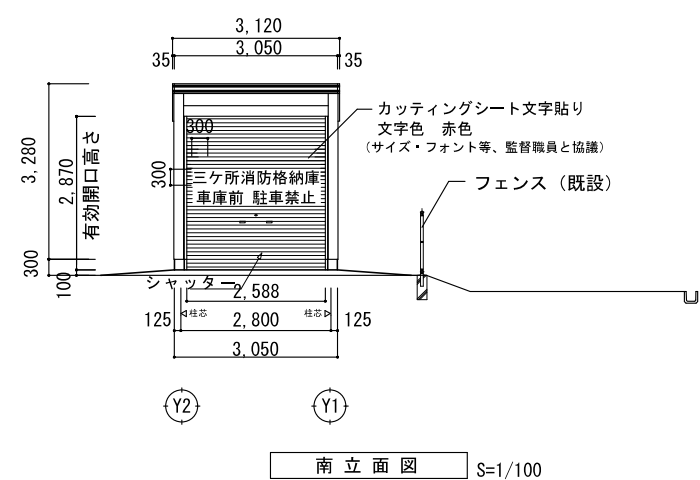
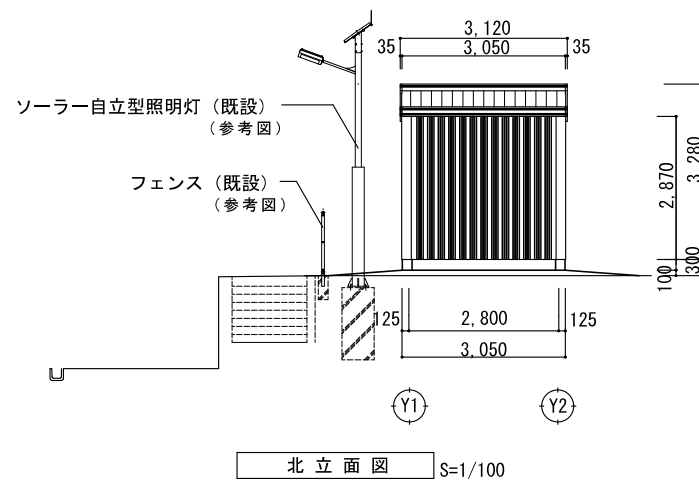
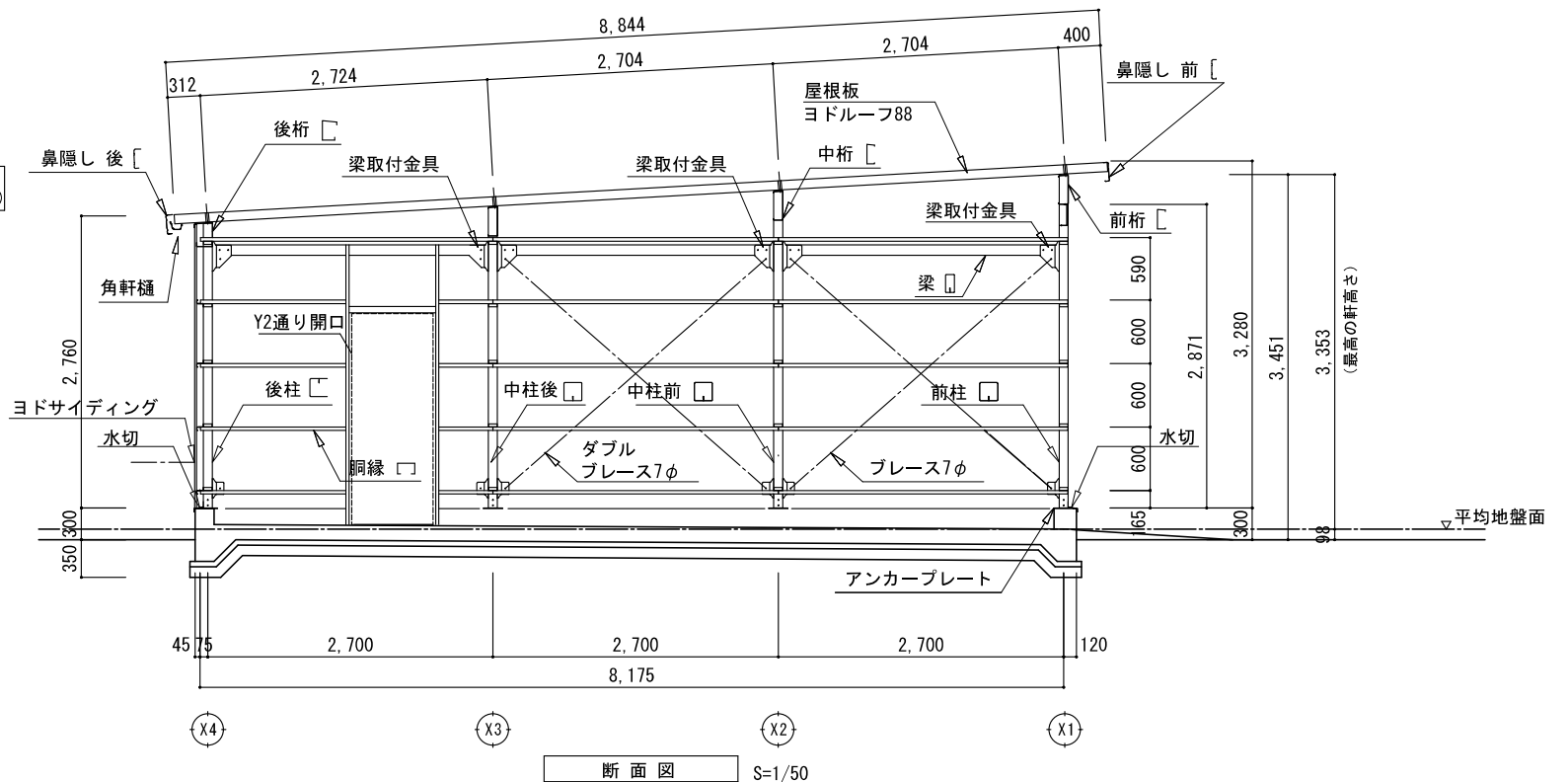
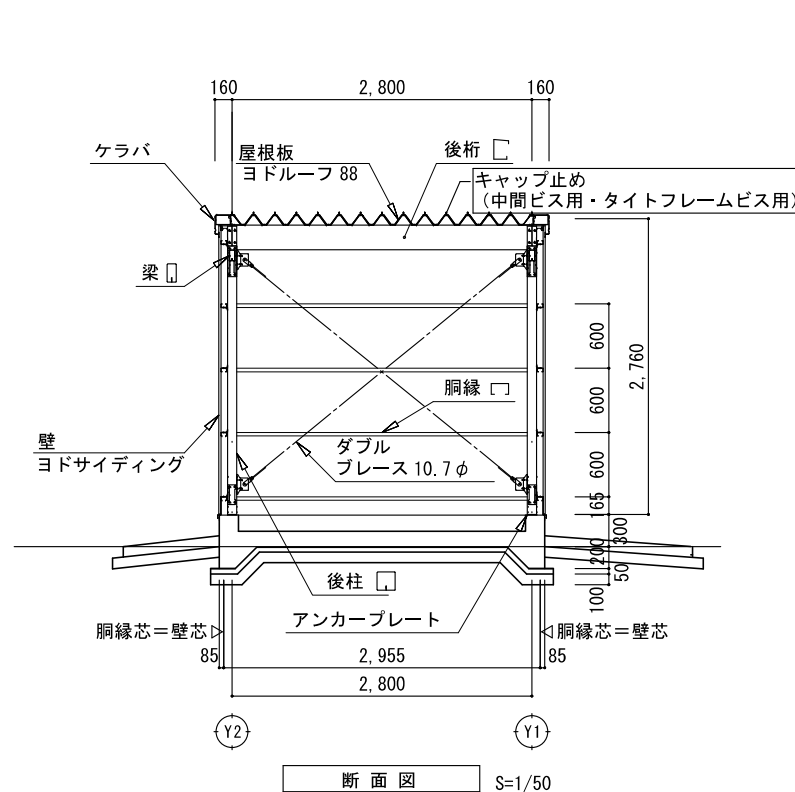
三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550

図面番号

A - 04



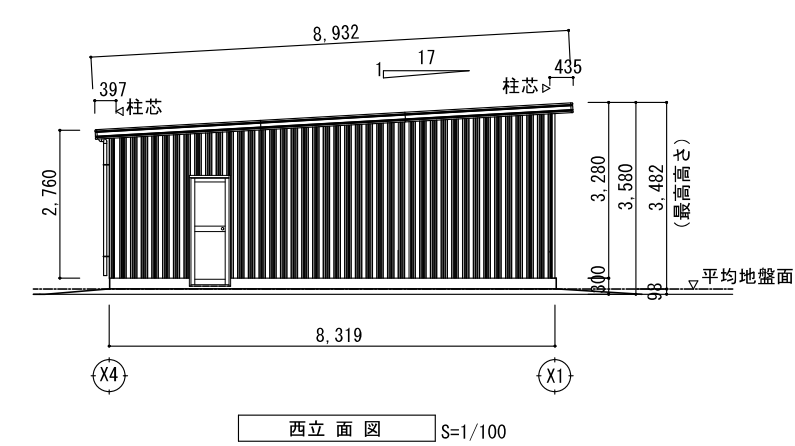
工事名称 三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事設計図	平面図	設計	担当	一級建築士 登録 73286号 一級建築士事務所 箕 浦 設 計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A - 05
		訂正	一級建築士 登録 343711号 箕 浦 成 図		



屋根板
ヨドルーフ 88 0.5t ハイエチレンスーパー付
屋根材：不燃 NM-8697
断熱材：準不燃 QM-9849

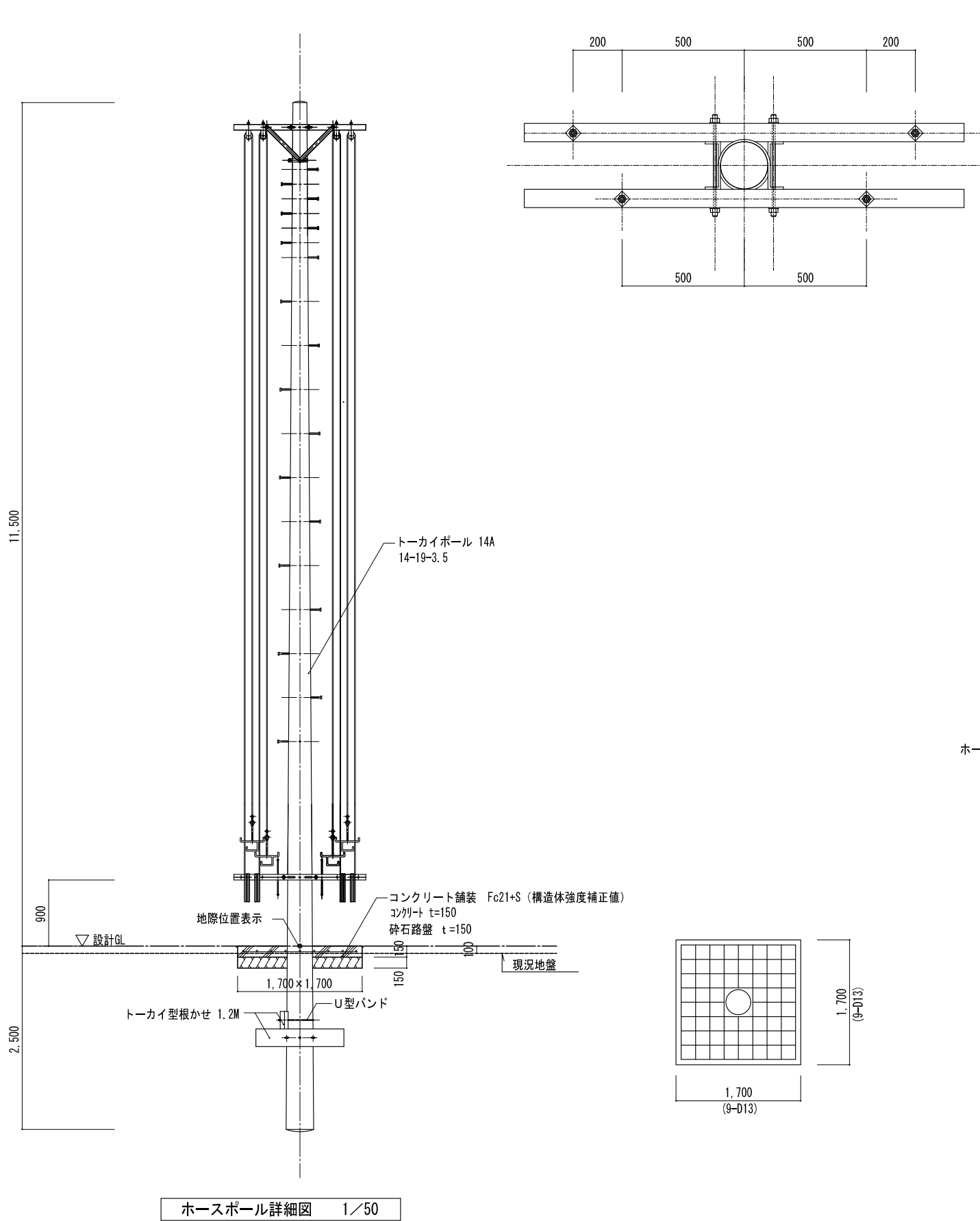
壁
ヨドサイディング 0.4t
不燃 NM-8697

(石綿材の使用 なし)



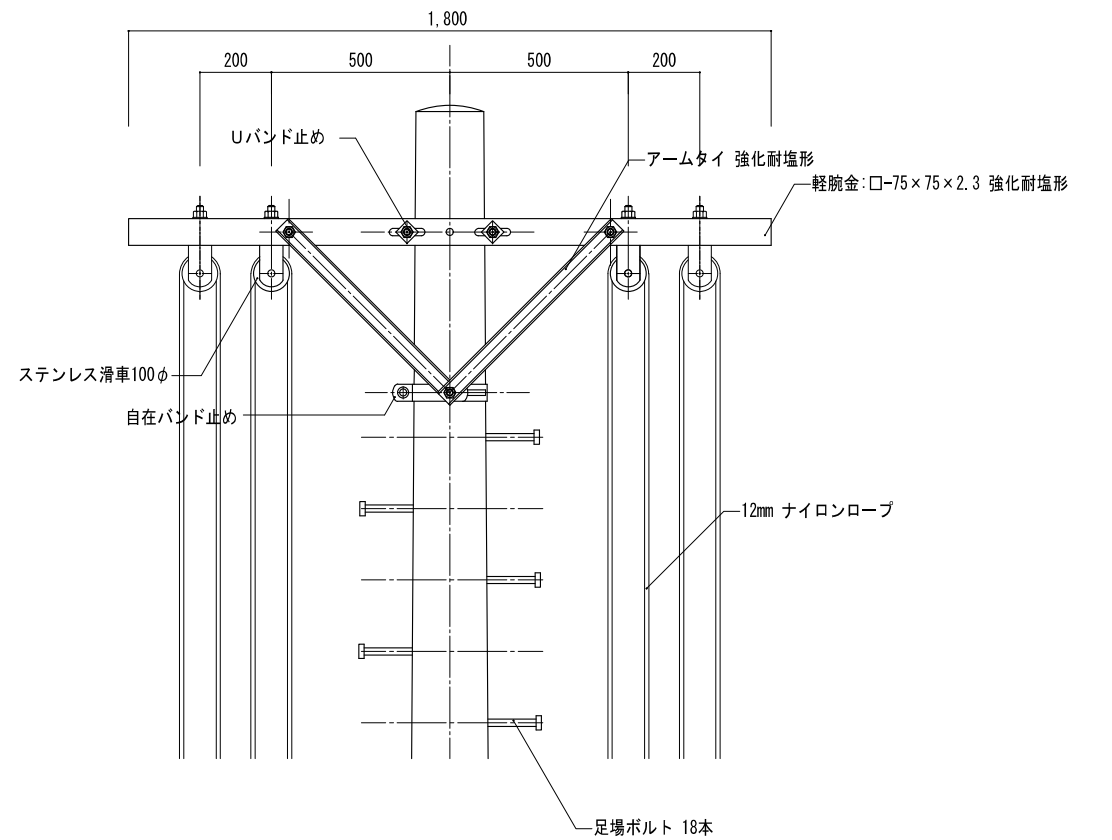
工事名称 三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事設計図	立面図 断面図 A3 A2×70.7%縮小	設計	担当	一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕 浦 設 計 三重県志摩市阿児町郷方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A - 06
		訂正	一級建築士 登録 343711号 箕浦 成 図			

鉄筋コンクリート構造配筋標準図				3. 使 用 構 造 材 料		※建築材料はJIS及びJASの規格品を使用する					
1. 一 般 事 項				(1) コンクリート		※品質基準強度は設計の+3とする					
(1) コンクリート				適用箇所		種 類	設計基準強度N／mm ²	スランプcm	備 考		
◎ コンクリートはJIS認定工場の製品とし施工に関しては「JASS5(2003年版)」による。				捨コンクリート		普通	F _c = 18 ※	15			
◎ セメントは、JIS R 5210の普通ポルトランドセメントを標準とする。				土間コンクリート		普通	F _c = 18 ※	15	構造体強度補正 △3		
◎ 計画調査は、工事開始前に工事監理者の承認を得ること。				基礎コンクリート		普通	F _c = 21 ※	15	構造体強度補正 △6		
◎ 寒中、暑中コンクリートの適用を受ける期間に当る場合は、調査、打ち込み、養生、管理方法など必要事項について、工事監理者の承認を得ること。											
◎ 強度試験供試体(JASS5T-603)は、現場水中養生とし、採取は打ち込み工程及び150m3につき1回を標準とする。1回に採取する供試体は、適当な間隔において、必要本数採取する。											
尚、特別指示なき場合は、1回当り6本以上とし、4週間に3本とする。											
◎ ポンプ打ちコンクリートは、打ち込む位置にできるだけ近づけて垂直に打ち、床スラブにおいては、コンクリートの自由落下高さは1m以下とする。											
打ち込み継続中における打ち継ぎ時間間隔の限度は、外気温が25℃未満の場合は2.5時間25℃以上の場合は2時間以内とする。											
(2) 鉄 筋											
◎ 鉄筋はJIS G 3112の規格品を標準とする。											
◎ 鉄筋の施工はJASS5(1997年版)による。											
◎ 鉄筋の加工寸法、形状、かぶり厚さ、鉄筋の継手位置、継手の重ね長さ、定着長さは「鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)(2)」による。											
◎ D19未満は、すべて重ね継手とする。継手(D19以上)をガス圧接とする場合は、日本圧接協会「鉄筋のガス圧接工事標準仕様書」による。											
◎ ガス圧接部の抜き取り検査は、同一作業班が同一日に施工した圧接した圧接箇所ごと(200箇所を越えるときは、200箇所ごと)に1回行い、1回の試験は5本とする。											
◎ 柱の帯筋(HOOP)の加工方法は、□H型(タガ型)□W型(溶接型)□S型(スパイラル型)とする。											
2. 鉄 筋 加 工 、 か ぶ り											
(1) 鉄筋末端部の折曲げの形状											
折曲げ角度	180°	135°	90°	備 考							
図				スラブ筋・壁筋の末端部またはスラブと同時に打ち込むT形およびL形梁のキャップタイにのみ用いる。 							
鉄筋の余長	4d以上	6d以上	8d以上 (※4d以上)								
折曲げ内寸法RはSR235は3d以上、SD295A、SD345は4d以上				※片持スラブ上端筋の先端							
(2) 鉄筋中間部の折曲げの形状、鉄筋の折曲げ角度90°以下											
図	使用箇所	鉄筋径d	鉄筋の種類	折曲げ内のりR							
	a) 帯筋 あばら筋 スパイラル筋	各 種	SR235	3d以上							
			SD295、SD345	4d以上							
	b) スラブ筋 壁筋	φ16、D16以下	各 種	5d以上							
		φ19、D19以下		6d以上							
	c) a)、b) 以外の鉄筋	φ28以下、D25以下		6d以上							
		φ32以下、D41以下		8d以上							
(3) 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ											
鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度の範囲(N／mm ²)	定着の長さ		特別の定着及び重ね継手の長さ(L1)							
SR235	21.0以上 27.0(24.0)以下	35dフックつき	25dフックつき	15cmフックつき	35dフックつき						
	13.5以上 21.0未満	45dフックつき			45dフックつき						
SD295A SD345	21.0以上 27.0(24.0)以下	35dまたは25dフックつき	25dまたは15dフックつき	10dかつ15cm以上	40dまたは30dフックつき						
	13.5以上 21.0未満	40dまたは30dフックつき			45dまたは35dフックつき						
(注)()内は軽量コンクリートの場合を示す											
継 手											
1. 末端のフックは、定着および継手長さには含まれない。											
2. 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする。											
3. 直径の異なる材の継手は、細い材の継手長さとする。						H=1.4d~1.6d					
4. 直径が28mm以上の場合は、重ね継手としてはならない。						L=0.9d~1.2d					
5. 鉄筋径の差が7mmを越える場合は、圧接としてはならない。						偏心はd／10以下					
ガス圧接形状											
圧接継手											
(4) かぶり厚さ											
かぶり厚さの最小値(JASS5、10.1表)											
コンクリートの種類		普通コンクリート		軽量コンクリート							
土に接しない部分	床スラブ・屋根スラブ・耐力壁以外の壁	仕上げあり 仕上げなし	20(30) 30(40)	20(30) 30(40)							
	柱はり耐力壁	隅(カマ)仕上げあり	30(40)	30(40)							
		隅(カマ)仕上げなし	30(40)	30(40)							
		隅(カマ)仕上げあり	30(40)	30(40)							
	隅(カマ)仕上げなし	40※1(50)	40(50)								
擁 壁			40(50)	40(50)							
土に接する部分	柱・はり・床スラブ・耐力壁・布基礎立上り部		40(50)	50※2(60)							
	基 礎・擁 壁		60(70)	70※2(80)							
(注)											
※1. コンクリートの品質および施工方法に応じ、工事監理者の承認を受けて30mmとすることができる。											
※2. 軽量コンクリート1種および2種に適用する。											
※3. ()内の値は日本建築学会の配筋指針案による設計かぶり厚さの標準値である。											
(5) 鉄 筋 の あ き											
異形鉄筋1.7d以上(鉄筋間隔2.7d以上) 丸鋼1.5d以上(鉄筋間隔2.5d以上)											
粗骨材の最大寸法の1.25倍以上かつ25以上											
(6) 鉄 筋 の フ ッ ク											
a. 丸鋼											
b. あばら筋、帯筋											
c. 煙突の鉄筋											
d. 柱、梁(基礎梁は除く)の出すみ部分の鉄筋(右図参照)											
e. 単純梁の下端筋											
f. その他、本配筋標準に記載する箇所											
上図の●印の鉄筋の重ね継手の末端にはフックが必要											

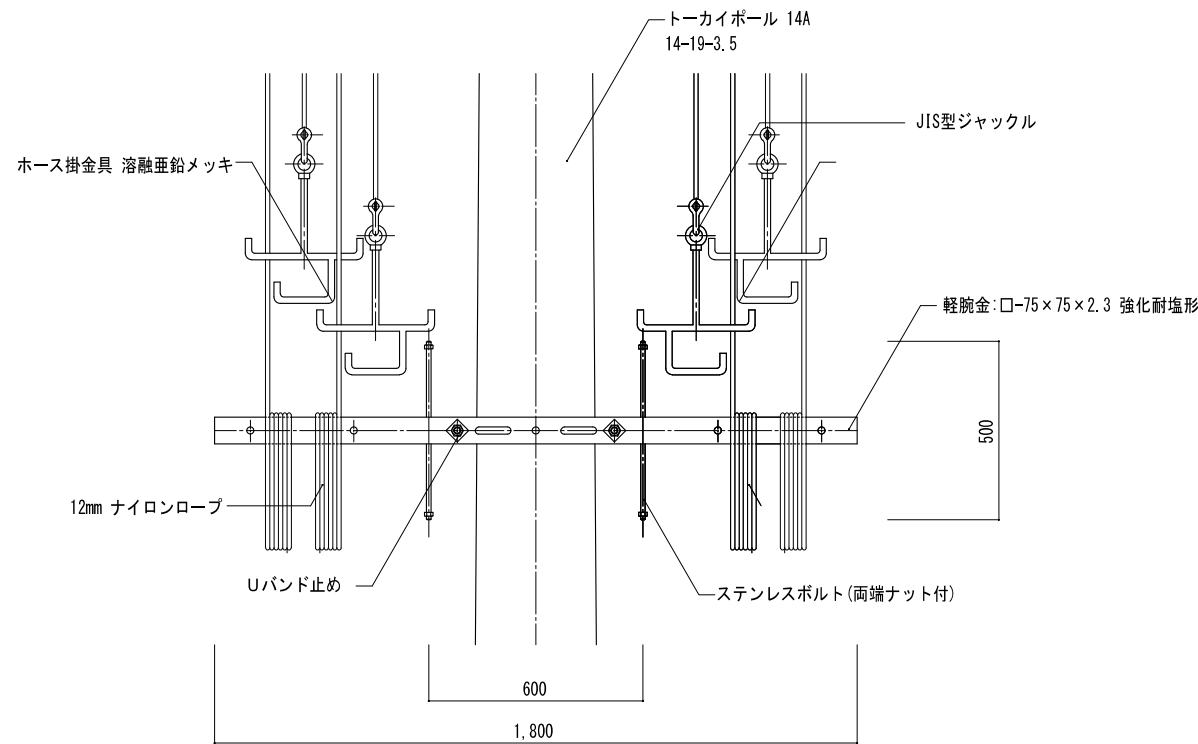


ホースボール詳細図 1/50

※ 各部材の仕様及び取付位置は、再度打合せの後決定する事。



ホースボール 上部 詳細図 1/15



ホースボール 下部 詳細図 1/15

工事名称

三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事設計図

ホース乾燥塔 詳細図

A3 A2 × 70.7%縮小

設計	担当
訂正	一級建築士 登録 343711号 箕浦 成図

一級建築士 登録 73286号

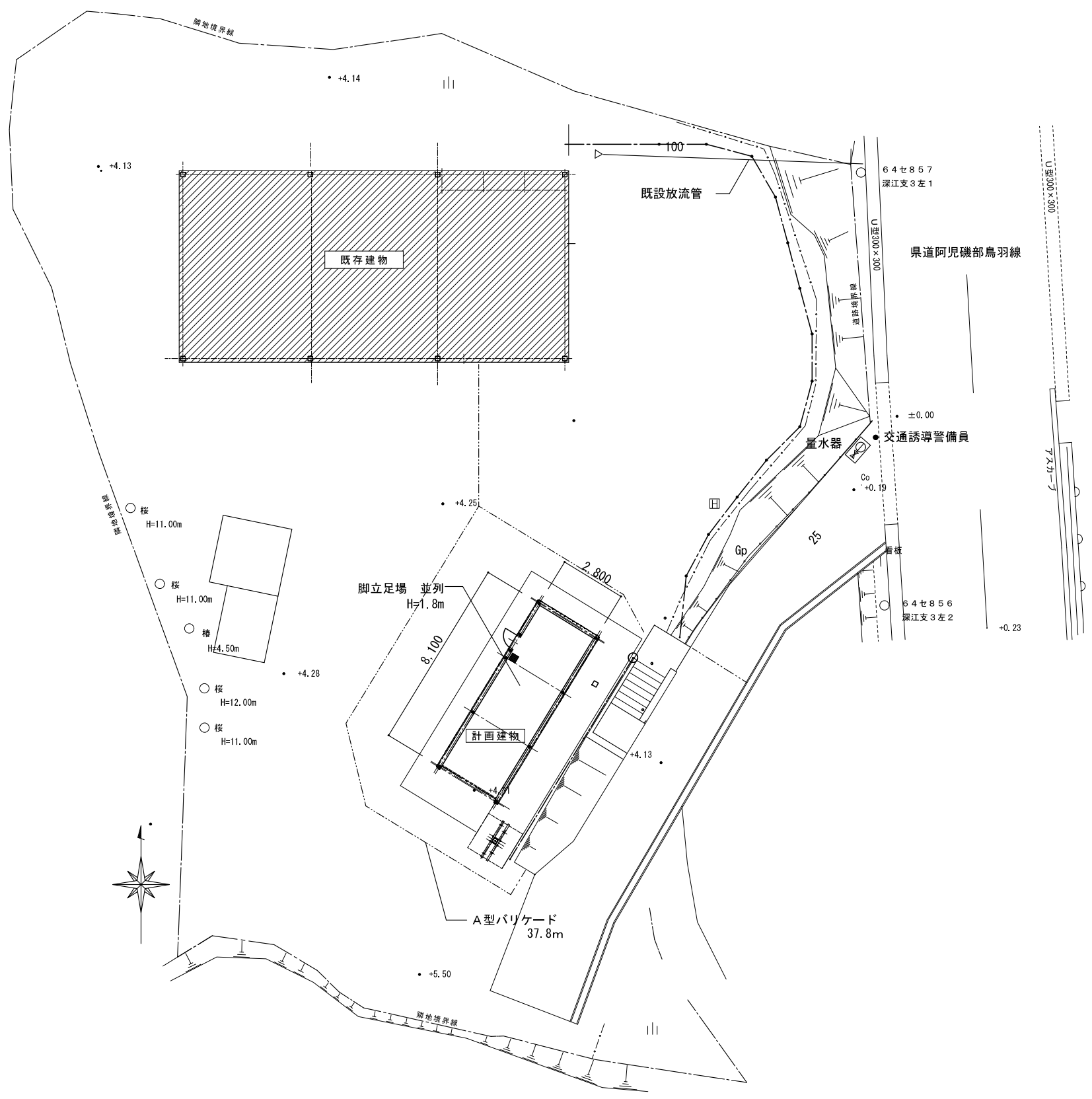
箕浦 眞 司

一級建築士事務所 箕 浦 設 計

三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550

図面番号

A - 09

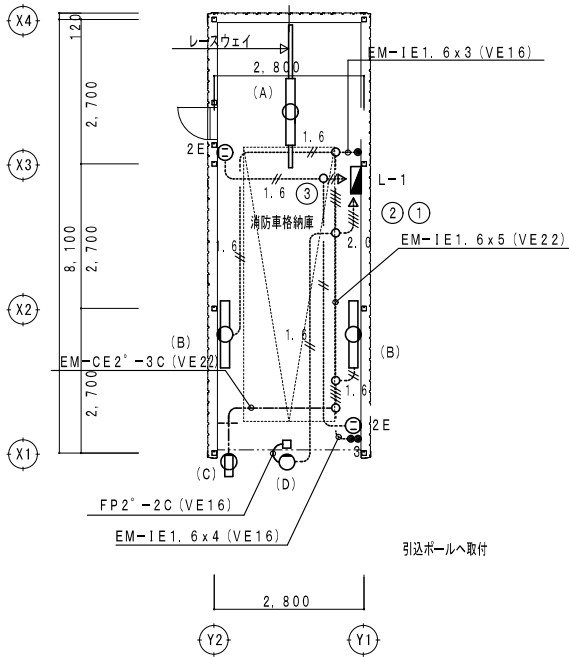


参考図

工事名称 三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事設計図	仮設計画図（参考図） A3 A2×70.7%縮小	設計	担当	一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕 浦 設 計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A — 10
		訂正	一級建築士 登録 343711号 箕浦 成 図			





電気設備工事特記仕様書	
1. 施工基準	図面及び特記仕様書に記載のない事項については以下による。 * 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）最新版」 「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）最新版」 「電気設備工事監理指針 最新版」 * 国土交通省国土技術政策総合研究所及び独立行政法人建築研究所監修 「建築設備耐震設計・施工指針（最新版）」 * 電気設備に関する技術基準を定める省令（電気設備技術基準） * 所轄電力供給者内規 * 消防関係法規（所轄署指導要領含む） * その他、関連法規、関係諸基準
2. 一般事項	工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各施工基準に準拠し、監督職員指示の下に入念かつ誠実に施工すること。 設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等起因する問題点及び疑義、設計図書のとおりに施工することで将来不具合が発生しうると予想される場合については、その都度、監督職員と協議すること。なお設計図書のとりの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は協議の上、改善策を講じること。 他工事との取合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。なお調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は監督職員の指示により手直し施工を行うこと。

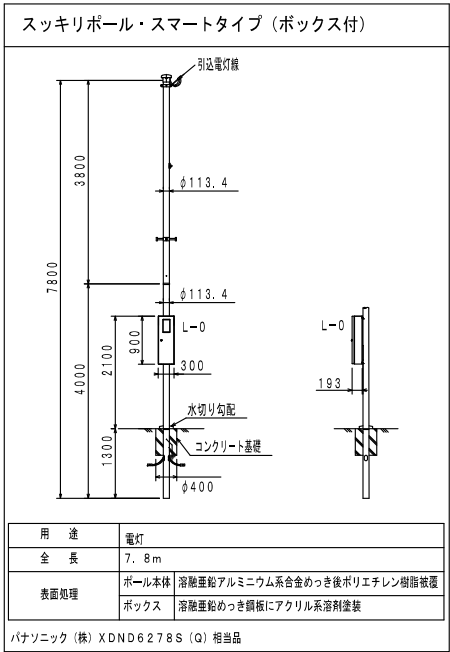
凡 例		
記 号	名 称	
	電 灯 盤	
	L E D 灯	ライトバー ・ 直管
	L E D 灯	壁付
	ス ポ ッ ト ラ イ ト	壁付広角タイプ
	ス イ ッ チ	片切
	コ ン セ ン ト	2 P 1 5 A E x 2



平 面 図 S=1/100

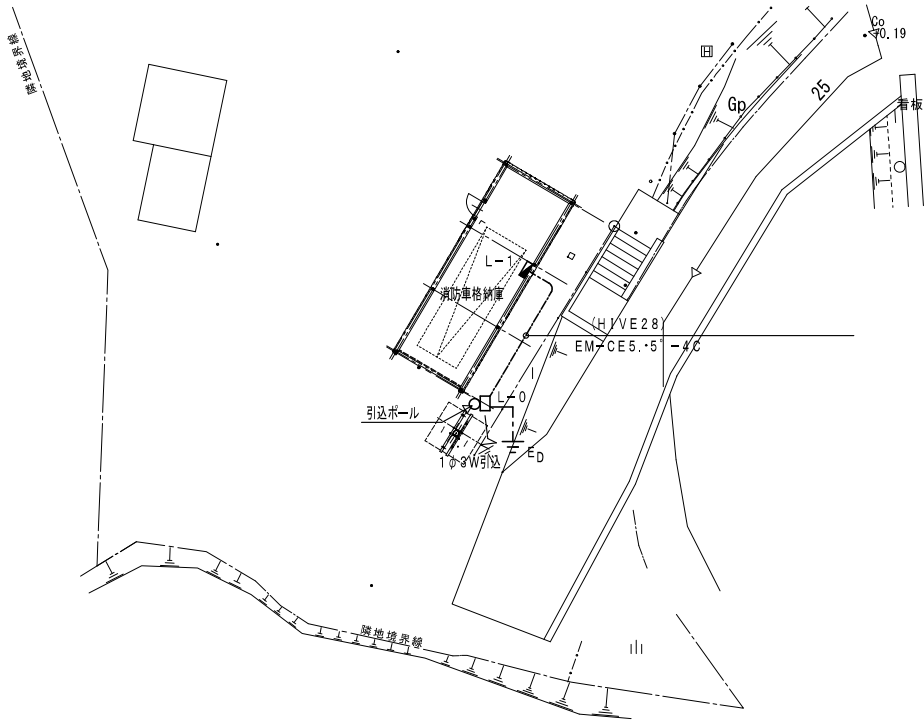
特記なき配線は下記による

	EM-IE1. 6 x 2 E1. 6 (VE16)
	EM-IE1. 6 x 3 E1. 6 (VE16)
	EM-IE1. 6 x 4 E1. 6 (VE16)
	EM-IE2. 0 x 4 E2. 0 (VE22)



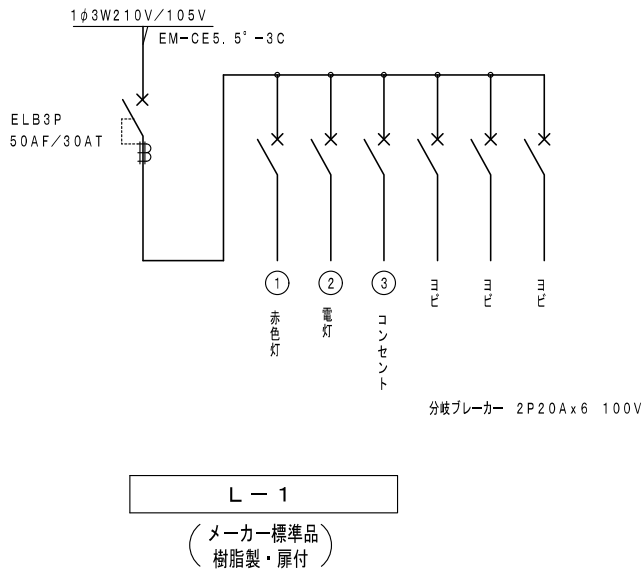
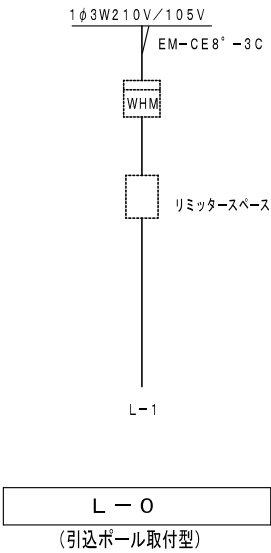
用 途	電 灯
全 長	7. 8 m
表面処理	ボール本体 溶融亜鉛アルミニウム系合金めっき後ポリエチレン樹脂被覆
	ボックス 溶融亜鉛めっき鋼板にアクリル系溶剤塗装

パナソニック（株）XDND6278S（Q）相当品




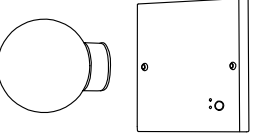


配 置 図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	三ヶ所地区消防車格納庫等建設 工事設計図	特記仕様書 凡例 平面図 配置図	設計	一級建築士 登録 343711号 箕浦 成 図	一級建築士 登録 73286号 箕 浦 眞 司	一級建築士事務所 箕 浦 設 計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 E — 01
			訂正				
			A3 A2×70.7%縮小				

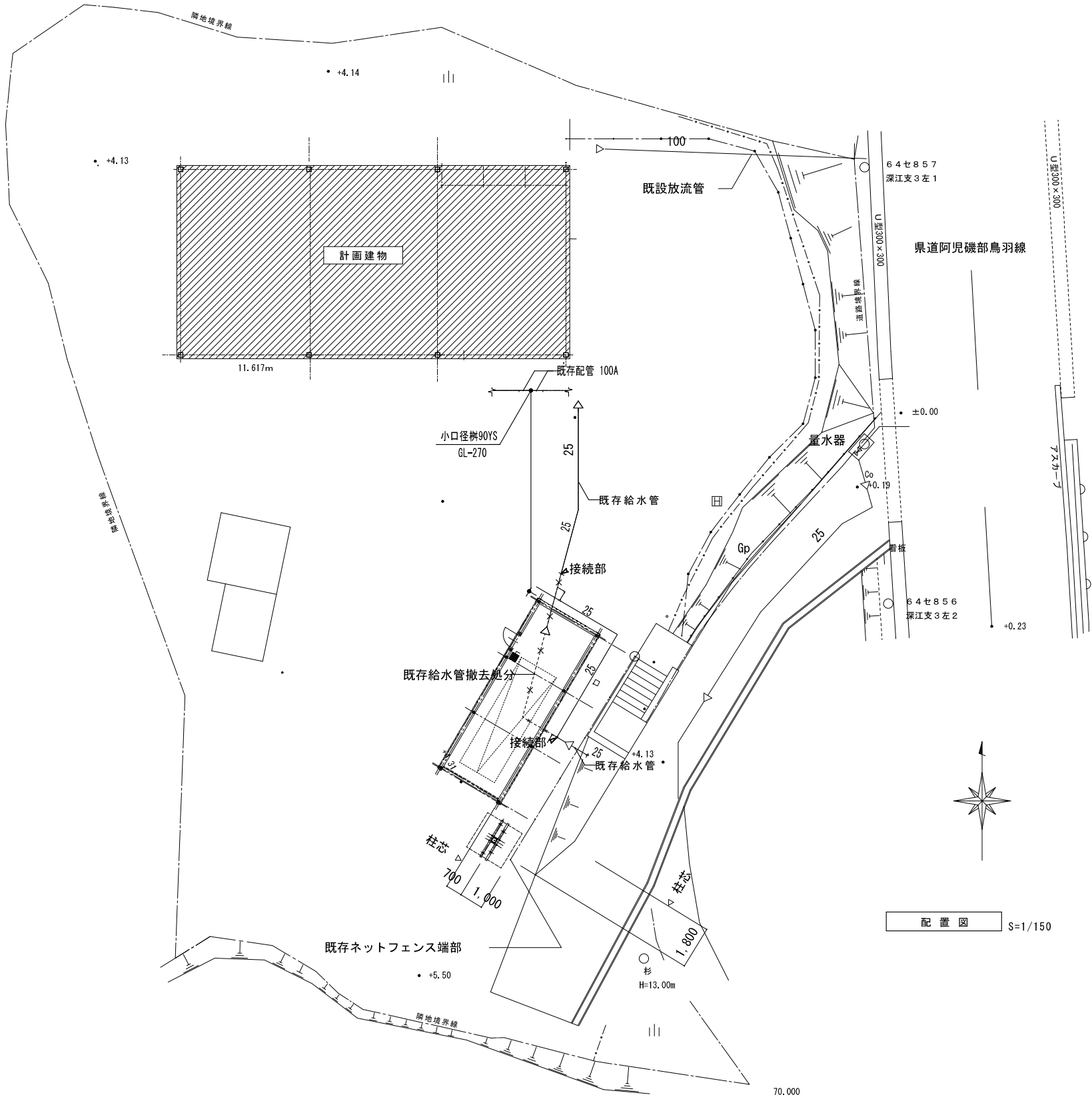


照 明 器 具 姿 図

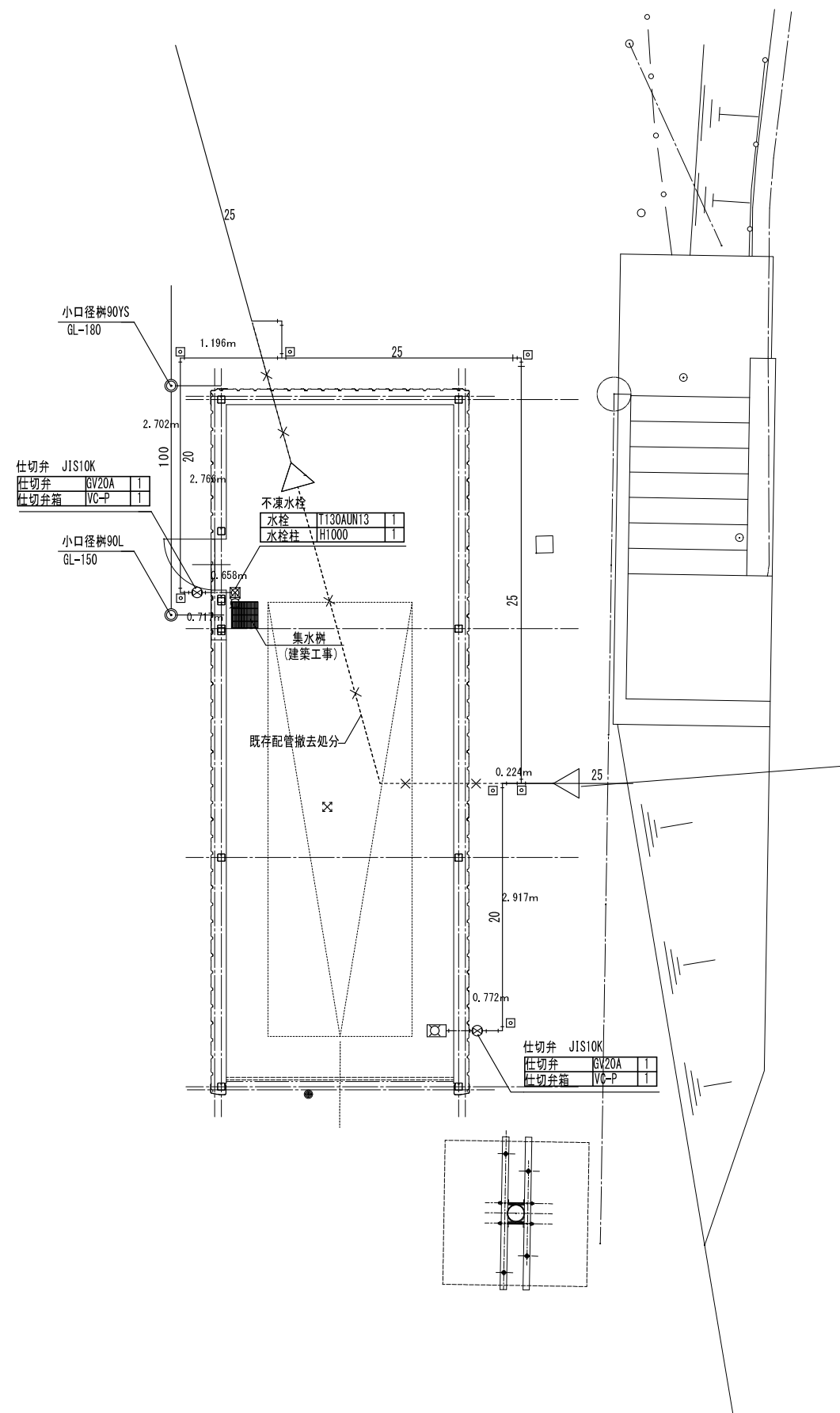
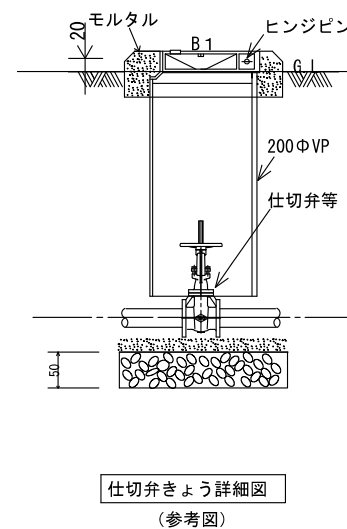
(A)	LED40形Dスタイル W150	(B)	LDL40W×1 片反射笠付
 <p>ライトバー (カバー) : ポリカーボネート (乳白) 光源寿命 : 40000時間 (光束維持率85%) 昼白色 (5000K)、Ra83</p> <p>LSS9-4900LMLE9</p>		 <p>反射笠 : 亜鉛鋼板 (クロムフリー・ホワイト) 光源寿命40000時間</p>	
(C)	LEDスポットライト50W形	(D)	LED赤色灯 防雨型
 <p>定格電圧 : AC100V 消費電力 : 5.7W 器具光束 : 260 lm 固有エネルギー消費効率 : 45.6 lm/W 相関色温度 : 2700K (電球色) 平均演色評価数 : (Ra) 80 光源寿命 : 40,000時間 質量 : 0.9kg LEDスポットライト 屋外用 天井・壁面取付け兼用形</p> <p>LEDS88902 (K)</p>		 <p>電池内蔵型 (ニッケル水素蓄電池) 一般型 (30分間) 電源部分離タイプ・直付型 光源寿命60000時間</p>	

機械設備工事特記仕様書

1 工事名称	三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事														
2 工事場所	志摩市磯部町三カ所地内														
3 工事概要	平屋建														
4 施工基準	最新年度版国土交通省大臣官房官庁営繕部監修電気設備工事共通仕様書、機械設備工事共通仕様書その他関係法令による。電気設備技術基準、所轄電力会社規定、水道事業者規定、及び消防関係法規（所轄署指導要綱含む）に準拠する事とする。														
5 一般事項	工事詳細については本設計図書、仕様書による他上記各施工基準に準拠し監督職員指示の下に入念かつ誠実に施工するものとする。設計図書の誤記、記載漏れ又図面上納まりの不明な事に起因する問題点、疑義についてはその都度監督員と協議する。又材料の不足等がある場合で施工上、技術上当然必要と認められるものについてはこれを請負工事範囲内で補足するものとする。施工途上に於て必要のある時は工事に支障のない範囲で監督職員の承諾を受け機器の取付、配置及び配管配線の方法等について軽微な変更が出来るものとする。他工事との取り合いについては監督職員の指示に従い予め各関係請負者間に於て慎重に協議し工事の円滑な進捗に支障のないように配慮すること。														
6 施工図	請負者は施工に先立ち詳細施工図を作成し監督職員と打ち合わせを行うこと。														
7 施工検査	1 施工の検査は、一工程が完了した後、請負者が検査し、設計図書に指定された通りであることを確認の上、一部施工報告書を提出し監督職員が適時検査を行う。 2 作業以前又は作業中に検査、確認しなければ施工後では検査確認が困難なものは検査を行う、尚止むを得ず検査が出来ない場合は写真等により施工があやまりでないものであることを証明できる資料を提出すること。														
8 諸手続	工事に伴う関係官公庁、電力会社等への諸手続きは請負者がこれを代行し、これに要する必要経費についても一切を負担すること。														
9 使用材料	工事に使用する諸材料、機器等については予めその現品、カタログ製作図その他諸材料を届ける事。														
10 工程表	関連業者間にて充分協議し工事工程表、月間工程表を作成し届けること。														
11 完成図書	工事完成の上は各種の試験、検査を受け、許可証、検査済み証、成績表、工事写真、日報、材料検収簿、竣工写真、竣工図、取扱説明書等とりまとめ提出すること。														
12 工事項目	機械設備工事 1 給水設備工事 一式 （設計図面参照） 2 排水設備工事 一式 （設計図面参照）														
備考	<table><tr><th colspan="2">図 示 記 号</th></tr><tr><th>記 号</th><th>名 称</th></tr><tr><td>— — — — —</td><td>給 水 管</td></tr><tr><td>— — — — —</td><td>排 水 管</td></tr><tr><td>⊗</td><td>給 水 栓</td></tr><tr><td>⊠</td><td>弁 類</td></tr><tr><td>⊞</td><td>埋 設 鉄（杭）</td></tr></table> <div><div><div><div>500</div><div>CON t 100 (在来地盤)</div><div>在来土</div><div>山砂</div><div>600</div><div>100</div><div>標準掘削断面（給水管） NOSCALE</div></div><div><div>500</div><div>CON t 100 (在来地盤)</div><div>在来土</div><div>在来良質土</div><div>300~400</div><div>100</div><div>標準掘削断面（排水管） NOSCALE</div></div></div></div>	図 示 記 号		記 号	名 称	— — — — —	給 水 管	— — — — —	排 水 管	⊗	給 水 栓	⊠	弁 類	⊞	埋 設 鉄（杭）
図 示 記 号															
記 号	名 称														
— — — — —	給 水 管														
— — — — —	排 水 管														
⊗	給 水 栓														
⊠	弁 類														
⊞	埋 設 鉄（杭）														



工事名称 三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事設計図	特記仕様書 配置図 A3 A2×70.7%縮小	設計	一級建築士 登録 343711号 箕浦 成図	一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕 浦 設 計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 M — 01
		訂正				



	Ⅱ 建築解体工事仕様																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
--	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

工事名称 三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事設計図	特記仕様書 1（解体工事）	設計	担当	一級建築士 登録 73286号 一級建築士事務所 箕 浦 設 計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 B — 01
			一級建築士 登録 343711号 箕 浦 成 図		
		訂正			

④建設廃棄物の処理

②再資源化等

[解4.4.1]

建設廃棄物の種類	中間処理施設又は再資源化施設の名称等	所在地
○コンクリート	・	・
コンクリート及び鉄から成る建設資材（PC板、コンクリート平板、コンクリート二次製品等）	・	・
○木材 ・木材（縮減）	・	・
アスファルトコンクリート	・	・
金属類	・	・
小型二次電池	・	・
・	・	・

[解4.4.1]

建設廃棄物の種類	再資源化の有無	再資源化施設の名称等	所在地
・蛍光灯、HIDランプ	・再資源化する	・	・
・硬質塩化ビニル管・継手	・再資源化しない	・	・
・硬質塩化ビニルインゲ鋼管・継手	・再資源化する	・	・
・	・再資源化する	・	・
・	・再資源化する	・	・
・	・再資源化する	・	・

[解4.4.1]

種類	再利用する場所（箇所）等
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

[解4.4.2]

種類	所在地等
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

[解4.4.2]

種類	処理施設の名称等	所在地等
・	・	・
・	・	・
・	・	・
・	・	・

[解4.5.1]

種類	処理施設の名称等	所在地等
CCA処理木材	・	・
ひ素・カドミウム含有せっこうボード	・	・
○アスベスト含有成形版	・	・
・	・	・

[標3.2.5]

・構外搬出適切処理
○自由処分
・処分地指定 処分地（ ）
・処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離 8Km
・全て原形復旧の為埋戻し、転圧するものとする。

詳細については監督職員と協議するものとする。

5特別管理産業廃棄物等の処理等

⑤特殊な建設副産物の回収及び処分

⑥アスベスト含有建材の除去等

①適用

②施工調査

3アスベスト粉じん濃度測定

4アスベスト含有吹付け材の除去

5アスベスト含有保温材等の除去

⑥アスベスト含有成形板の除去

[改9.1.1]

アスベスト含有建材の除去等については、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成25年度版）」「9章 環境配慮改修工事」「1節 アスベスト含有建材の処理工事」による。

分析によるアスベスト含有建材の調査 ・行う ○行わない [改9.1.1]

分析方法
※JIS A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。

分析方法結果については監督職員に報告すること。（箇所あたり3試料）

材 料 名	定性分析(箇所数)	定量分析(箇所数)
・	・	・
・	・	・
・	・	・
・	・	・
・	・	・

採取箇所 ※図示 ・

[改9.1.1]

測定時期、場所及び測定点	測定時期	測定場所	測定点（各施工箇所ごと）
・測定1	処理作業前	処理作業室内	・計（ ）点
・測定2		調査対象室外部の付近	・計（ ）点
・測定3		処理作業室内	・計（ ）点
・測定4	処理作業中	負圧・除じん装置の排出吹出し口	出口吹出し風速1m/sec以下の位置 ・計（ ）点
・測定5		処理作業室外(敷地境界)	・計（ ）点
・測定6	処理作業後シート撤去後1週間以降	処理作業室内	・計（ ）点
・測定7	処理作業後シート撤去後1週間以降	処理作業室内	・計（ ）点
・測定8	撤去後1週間以降	調査対象室外部の付近	・計（ ）点

測定方法

測定3	測定1、2、4、6、7、8	測定5
マンゲツ44号直径（mm）	・25	・25
試料の吸引流量（L/min）	・12	・5
試料の吸引時間（min）	・5	・120
		・240

[改9.1.3]

・アスベスト含有吹付け材の除去
除去対象範囲 ※図示
除去工法 ※（9.1.3）(b) (i)～(iv)による ・
除去したアスベスト含有吹付け材の処理
※密封処理
・セメント固化 除去したアスベスト含有吹付け材の溶融固化
・無 ・有り（場所： ）

[改9.1.4]

除去対象範囲 ※図示（図面（ ）による）
作業場の隔離 ・行う

[改9.1.5]

除去対象範囲 ○図示（図面（ 仕上表 ）による）

⑦共通事項

①完成時の提出書類

③騒音・振動の防止

4設備工事との取り合い

2設計GL

⑤工事写真

⑥完成写真

⑦事故報告

⑧養生その他

9消防提出書類

⑩主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間

[改9.1.5]

○除去工法

○作業場は、散水等により湿潤化し、手ばらしによること。[改9.1.5]

○やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で行うこと。

○除去物については、粉塵の飛散防止に努め、特に破砕されたアスベスト含有成形版については、湿潤化の上、丈夫なプラスチック袋に入れる等の飛散防止措置を講ずること。

⑦石綿障害予防規則 第19条に基づく、「石綿作業主任者」を選任すること。

[改9.1.5]

○完成図（施工図、施工計画書を除く）

・新規に作成 ○既存完成図を修正

記載内容は監督職員と協議する。

完成図CADデータ（C/D-R）

・保全に関する資料

・施工図

・施工計画書

本工事に係る施工図及び施工計画書の著作権の権利は、当該建物における使用に限り、発注者に委譲するものとする。

製作図等で原図として提出が出来ないものは、原図に変わるものとしてよい。

設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出し、監督職員の承諾を受ける。

※設計GL＝BM＋ mm（現状地盤高は図示）

低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

本工事の施工範囲

図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強
図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強
自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強
駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び操作スイッチ

施工図
設備機器の位置、取合いなどの検討できる施工図を提出し、監督職員の承諾を受ける。

工事写真の振り方/建築、及び同/建築設備（建設大臣官房官庁営繕部監修）
び従い撮影する。提出部数 1 部

撮影箇所数 ※外観4面各室2面程度
本完成写真の著作権の権利は、発注者に委譲するものとする。
提出内容
・電子データ 1部
画素：長辺で2880PIX以上
記録方式：RGB（フルカラー）、JPEG最高画質
記録媒体：C/D-R（ISO）
○カラープリント キヤビン版（ 1 ）部
アルバム（大きさ335mm×290mm程度） ○無し ・有り

工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督職員に通報するとともに、事故発生報告書を監督職員に速やかに提出すること。

工事施工に際し、在来部分を汚損又は損傷した場合は、構造・仕上げ共、在来にならない補修する。

※消火器の設置届については、電気及び機械設備について設置届が不要場合は、建築にて設置届を提出するものとする。
※防火対象物使用開始届については書類作成（建築図面の用意及び建築に関する部分の記述）を行うこと。

○現場施工に着手するまでの期間
請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員との打合せにおいて定める。
○検査終了後の期間
検査完了後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、請負者に通知した日とする。

⑧仮設工事

⑨その他

[2.2.4]

①足場

足場を設ける場合、[2.2.4] (b) によるほか、設置においては、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」（厚生労働省 平成21年4月「手すり先行工法に関するガイドライン」について（別紙1））における2の（2）手すり据置方式、又は（3）手すり先行専用足場方式により行うこと。

・設ける ○設けない

規模（㎡程度） ・10 ・20 ※35 ・65 ・100

備品等の設置

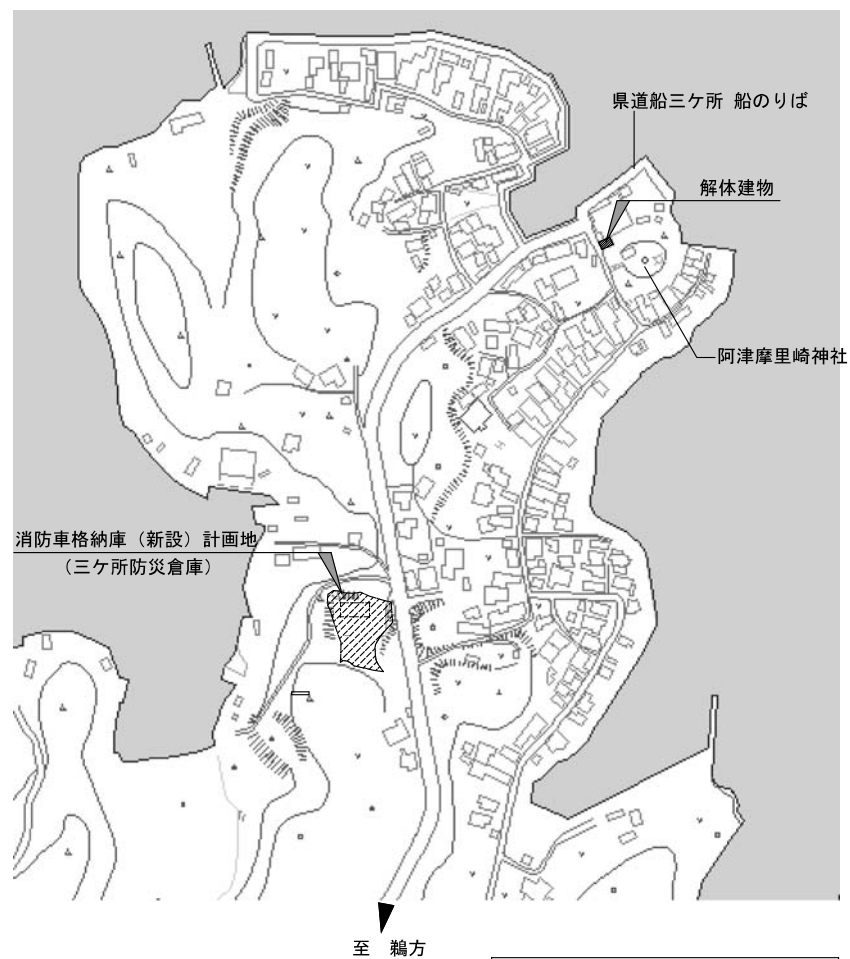
種類	机・いす	書棚	風板・白浜	掛時計	温度計
数量	組	台	個	個	個
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類（カ）
数量	足	着	個	個	個
種類	消火器	掃除機	請負者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器
数量	個	個	台	台	台

構内既存の施設 ○利用できない ・利用できる

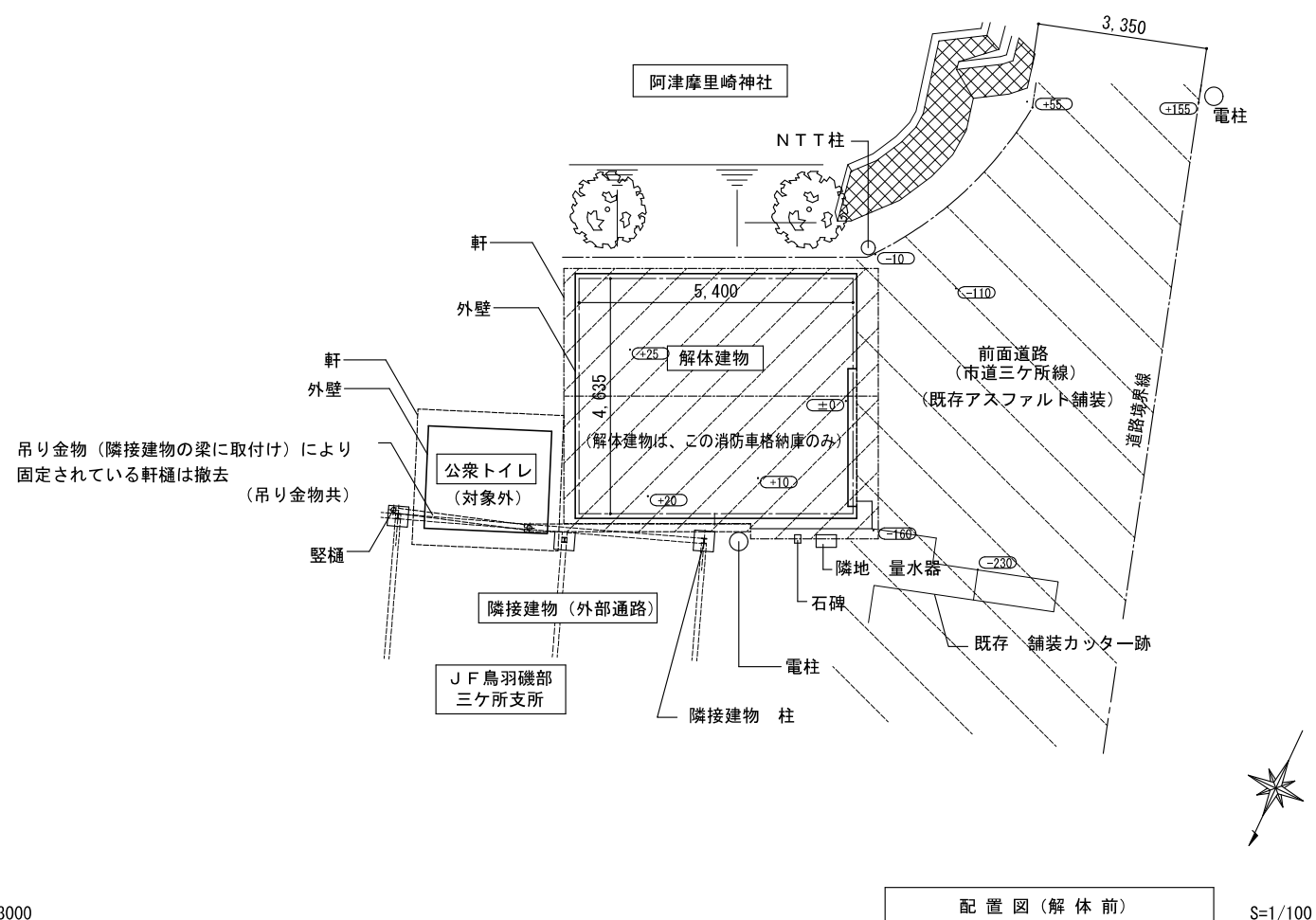
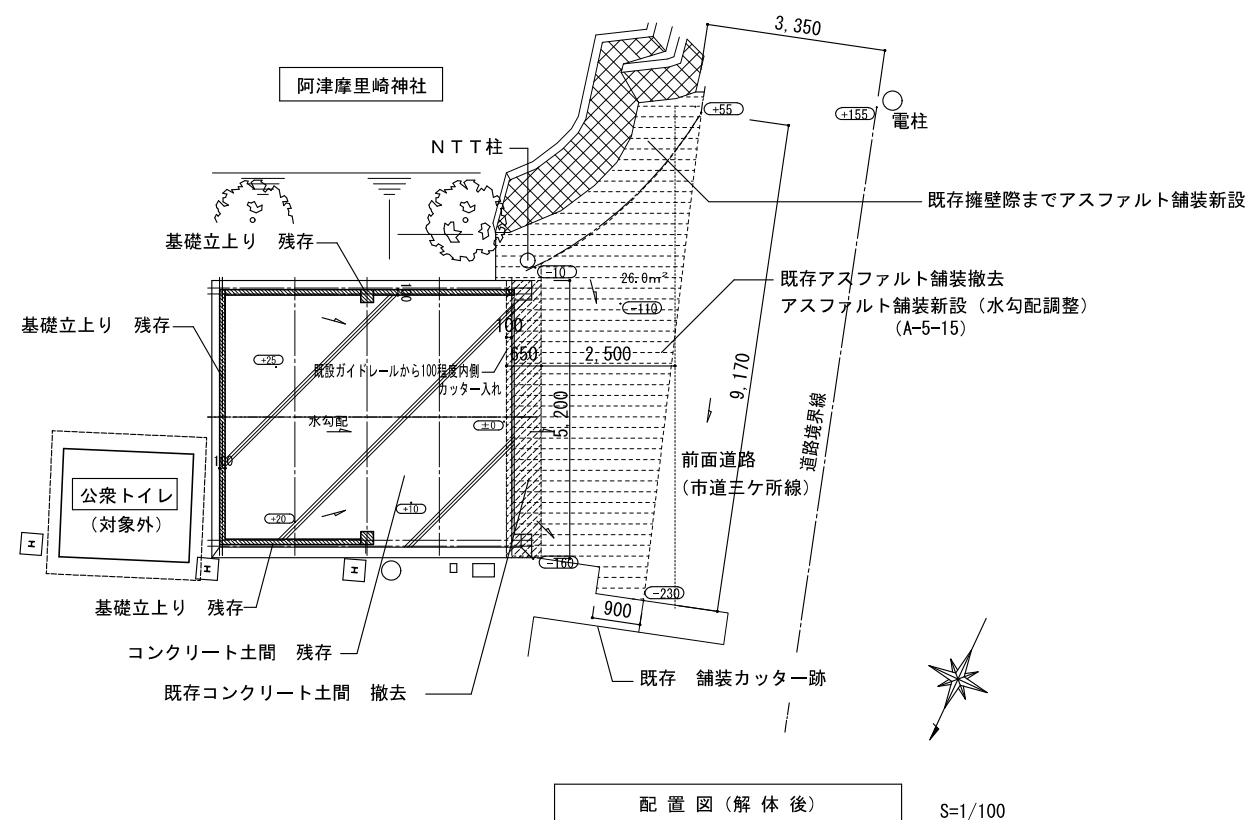
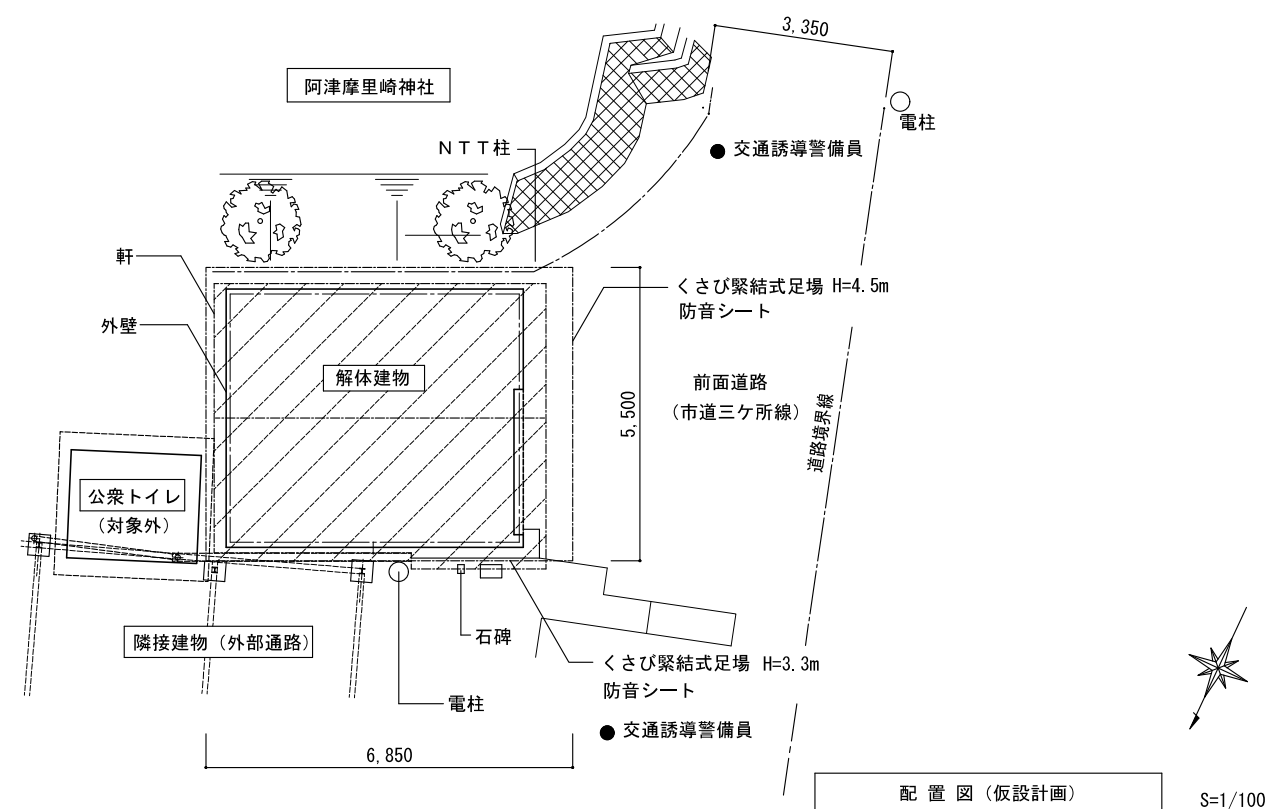
構内既存の施設 ○利用できない ・利用できる（ ※有償 ・無償 ）

構内既存の施設 ○利用できない ・利用できる（ ※有償 ・無償 ）

工事名称 三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事設計図	特記仕様書2（解体工事）	設計	担当	一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕 浦 設 計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 B - 02
			一級建築士 登録 343711号 箕浦 成 図			
		訂正				



附近見取図

$$S=1/3000$$

$$S=1/100$$

$$S=1/100$$

$$S=1/100$$

参考図面

工事名称

三ヶ所地区消防車格納庫等建設 工事設計図

附近見取図

配置図（解体前）

配置図（解体後）

配置図（仮設計画）

A3 A2 × 70.7%縮小

設計

訂正

担当

一級建築士 登録 343711号
箕浦 成図

一級建築士 登録 73286号

箕浦眞司

一級建築士事務所 箕 浦 設 計

三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550

図面番号

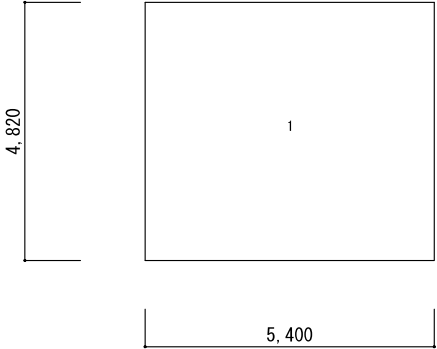
B — 03

外 部 仕 上 表

箇 所	仕 上 概 要
屋 根	大波スレート（アスベスト含有）
外 壁	波型鋼板 0.19
基 礎	コンクリートブロック W100
開 口 部	軽量バランスシャッター（W2715-H2500）

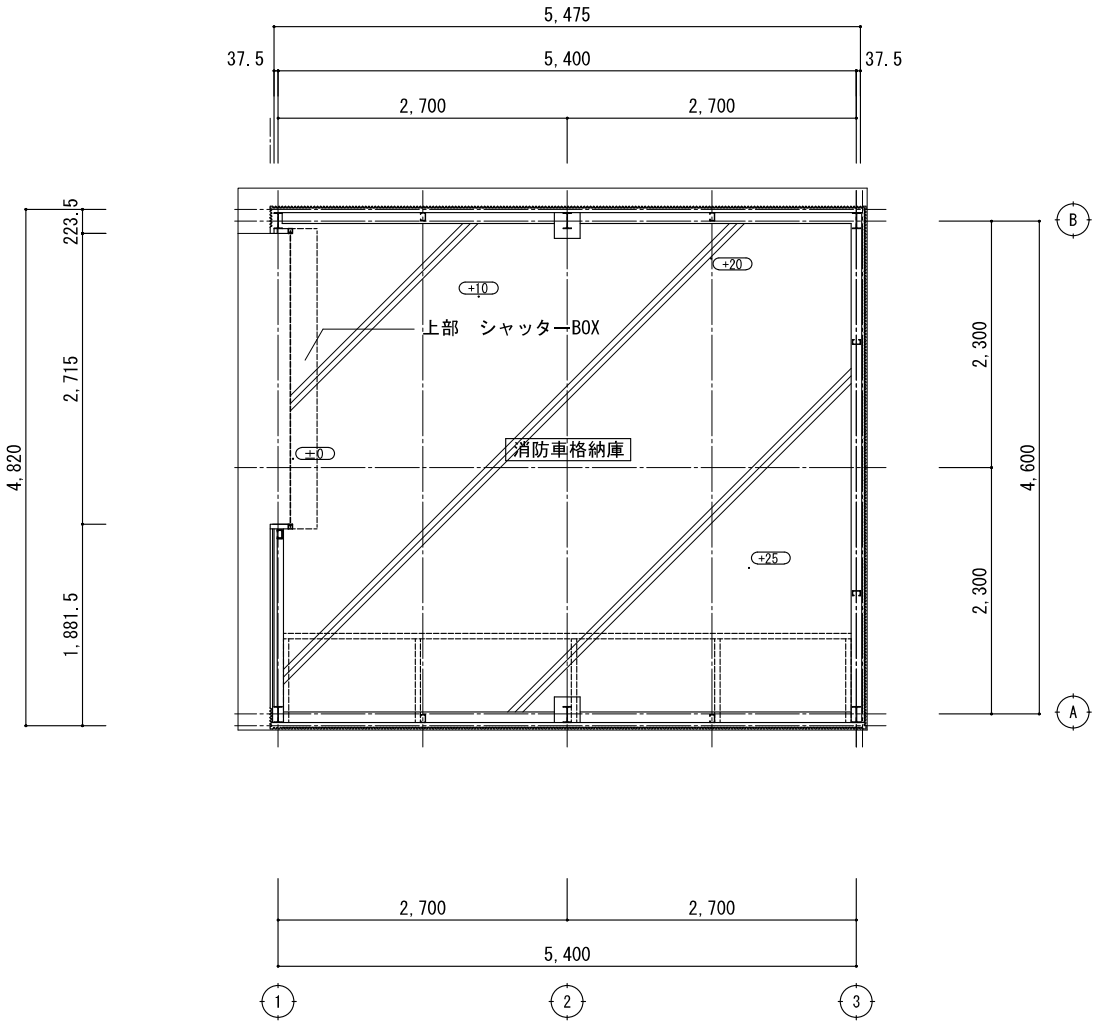
内 部 仕 上 表

室 名	床	壁	天 井	備 考
消 防 車 格 納 庫	コンクリート金コテ押え	波型鋼板 0.19	大波スレート現し	棚 棚受 C-60×30×10×2.3 棚板（木製板材）84×12
		木胴縁45×45		木製棚 棚受（木製角材）45×45、60×40 棚板（木製板材）84×12

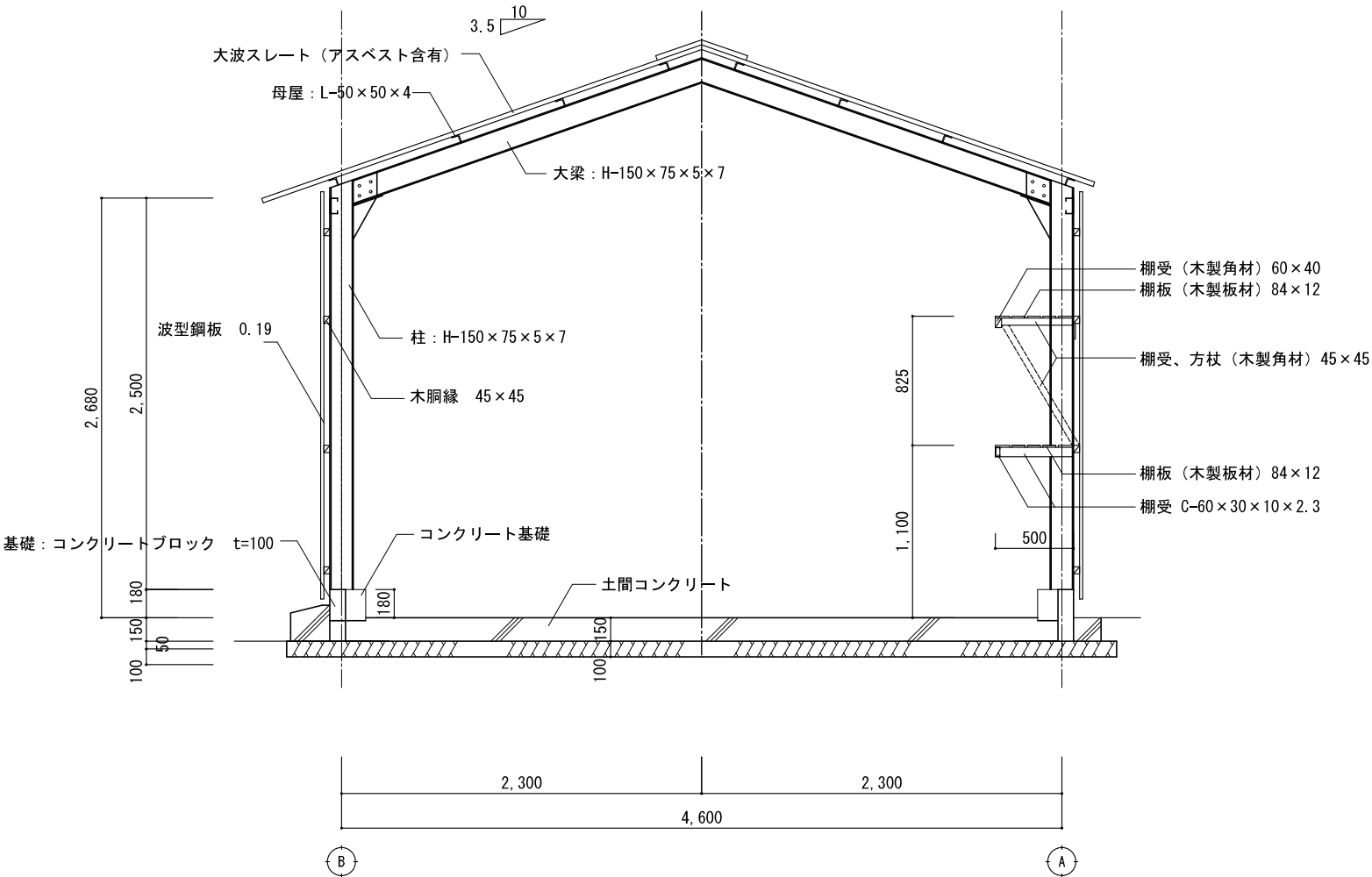


番号	タテ	ヨコ	面 積
1	4,820	5,475	26.389
建築面積・延床面積			26.4㎡

面積表
S=1/100

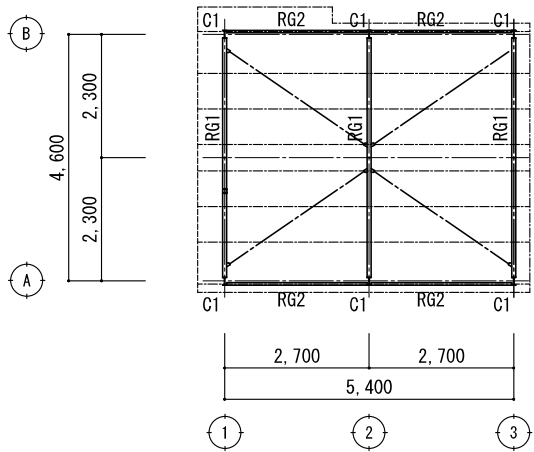


平面図 S=1/50

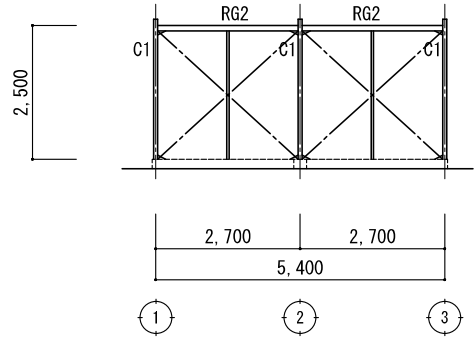


矩 計 図 S=1/30

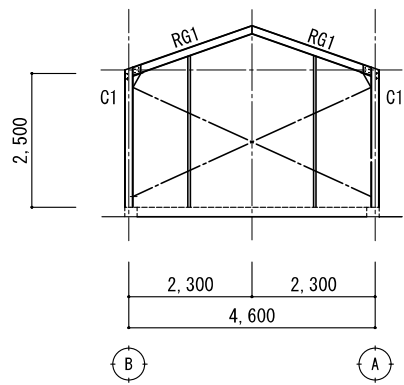
工事名称 三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事設計図	仕上表 面積表 平面図 矩計図 （解体建物） A3 A2×70.7%縮小	設計	担当	一級建築士 登録 73286号 箕 浦 眞 司	一級建築士事務所 箕 浦 設 計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 B — 04
			一級建築士 登録 343711号 箕 浦 成 図			
		訂正				



小屋伏図 S=1/100



軸組図 S=1/100

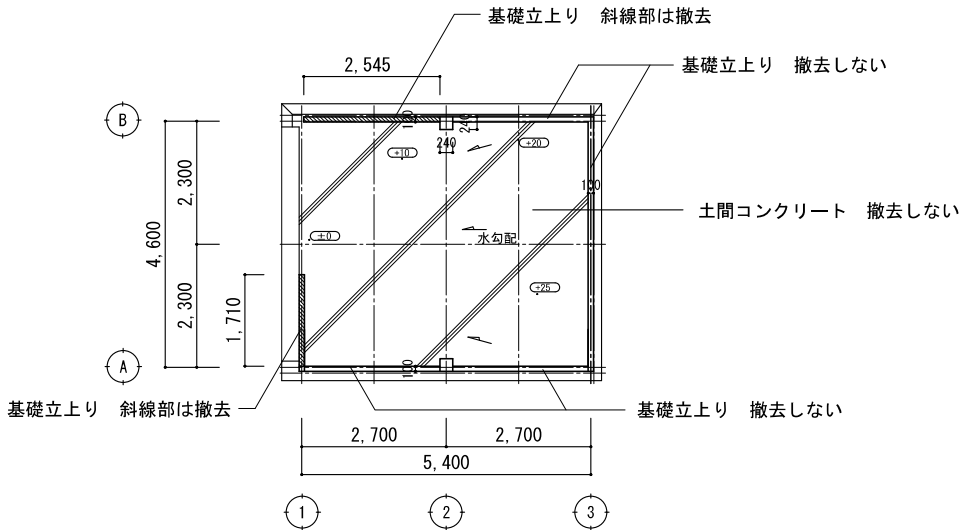


軸組図 S=1/100

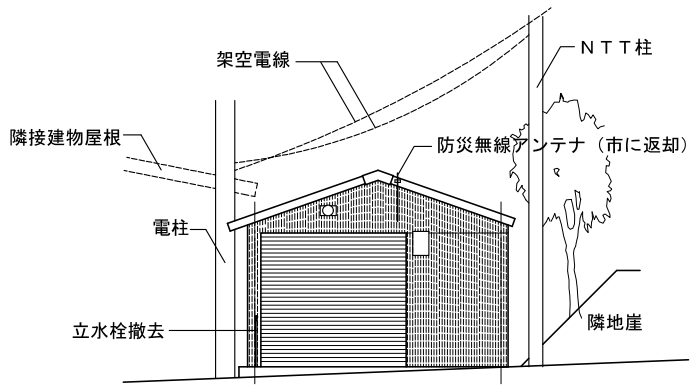
C1	H-150×75×5×7
RG1	H-150×75×5×7
RG2	[~100×50×20×2.3
水平ブレース	φ19
母屋	L-50×50×4
間柱	[~75×45×15×2.3
ブレース	φ13

備品一覧（撤去処分）

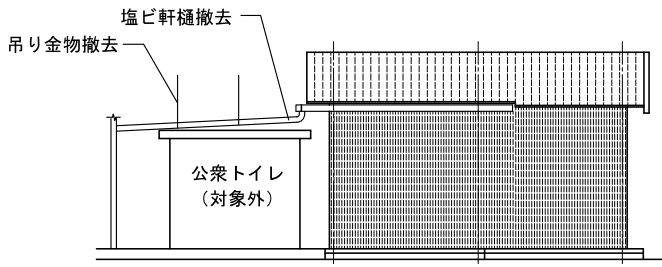
備品一覧（撤去処分）						
	備品	単位	N (個数)	W (幅)	D (奥行)	H (高さ)
1	スチールロッカー	台	1	900	520	1770
2	車輪	組	1	900	900	940
3	大波スレート	m ²		2700	100	1000
	(アスベスト含有)					



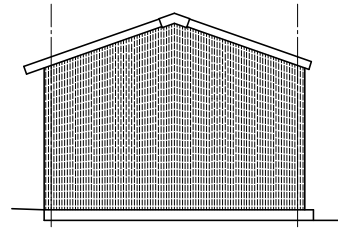
基礎・土間伏図 S=1/100



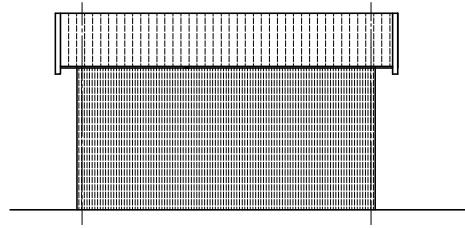
西立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100



東立面図 S=1/100



南立面図 S=1/100

工事名称

三ヶ所地区消防車格納庫等建設工事設計図

立面図 断面図 軸組図 小屋伏図 基礎伏図

備品一覧（撤去処分）

A3 A2×70.7%縮小

設計

訂正

担当

一級建築士 登録 343711号
箕浦 成図

一級建築士 登録 73286号

箕浦 眞 司

一級建築士事務所 箕浦 設計

三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550

図面番号

B-05

